

第 12 章 準備書から評価書への 主な修正点

第12章 準備書から評価書への主な修正点

本事業の環境影響評価準備書についての市長の意見等を勘案して、環境影響準備書の記載事項について検討を加え、評価書において行った修正等を表 12.1 に示す。

なお、表現の適正化及び誤字・脱字等の修正については適宜行っており、本章には示さない。

表 12.1 準備書の記載事項の修正内容 (1/17)

評価書の頁	準備書	評価書 (下線部は追記または修正箇所 ※新規は下線無し)																																										
2-7	<p>2.4.1 新施設の諸元計画 新施設の計画諸元を表 2.4.1 に示す。</p> <p style="text-align: center;">表 2.4.1 新施設の計画諸元</p> <table border="1" data-bbox="353 438 1169 965"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>新施設</th> <th>(参考) 現施設</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>施設規模 (処理能力)</td> <td>459t/日^{※1} (153t/日×3 炉)</td> <td>390t/日 (130t/日×3 炉)</td> </tr> <tr> <td>1 日の稼働時間</td> <td>24 時間連続</td> <td>24 時間連続</td> </tr> <tr> <td>年間稼働日数</td> <td>360 日^{※2}</td> <td>360 日</td> </tr> <tr> <td>処理方式</td> <td>ストーカ式焼却方式</td> <td>流動床式焼却方式</td> </tr> <tr> <td>対象ごみの種類</td> <td>燃やすごみ、 し尿処理施設残渣</td> <td>燃やすごみ、 し尿処理施設残渣</td> </tr> <tr> <td>煙突高さ</td> <td>59m</td> <td>59m</td> </tr> </tbody> </table> <p>※1 環境影響評価方法書においては、約 480t/日としていたが、豊栄環境センターで処理している聖籠町分のごみは新発田地域広域事務組合の施設で処理する計画となったこと等により施設規模を縮小 ※2 設備の点検等による全炉停止日は、年間 5 日間を見込む</p>	項目	新施設	(参考) 現施設	施設規模 (処理能力)	459t/日 ^{※1} (153t/日×3 炉)	390t/日 (130t/日×3 炉)	1 日の稼働時間	24 時間連続	24 時間連続	年間稼働日数	360 日 ^{※2}	360 日	処理方式	ストーカ式焼却方式	流動床式焼却方式	対象ごみの種類	燃やすごみ、 し尿処理施設残渣	燃やすごみ、 し尿処理施設残渣	煙突高さ	59m	59m	<p>2.4.1 新施設の諸元計画 新施設の計画諸元を表 2.4.1 に示す。</p> <p style="text-align: center;">表 2.4.1 新施設の計画諸元</p> <table border="1" data-bbox="1223 438 2038 965"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>新施設</th> <th>(参考) 現施設</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>施設規模 (処理能力)</td> <td><u>420t/日^{※1}</u> (<u>140t/日</u>×3 炉)</td> <td>390t/日 (130t/日×3 炉)</td> </tr> <tr> <td>1 日の稼働時間</td> <td>24 時間連続</td> <td>24 時間連続</td> </tr> <tr> <td>年間稼働日数</td> <td>360 日^{※2}</td> <td>360 日</td> </tr> <tr> <td>処理方式</td> <td>ストーカ式焼却方式</td> <td>流動床式焼却方式</td> </tr> <tr> <td>対象ごみの種類</td> <td>燃やすごみ、 し尿処理施設残渣</td> <td>燃やすごみ、 し尿処理施設残渣</td> </tr> <tr> <td>煙突高さ</td> <td>59m</td> <td>59m</td> </tr> </tbody> </table> <p>※1 <u>施設規模</u>について</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 環境影響評価方法書においては、約 480t/日としていたが、豊栄環境センターで処理している聖籠町分のごみは新発田地域広域事務組合の施設で処理する計画となったこと等により施設規模を縮小 ● <u>環境影響評価準備書では 459t/日としていたが、ごみ量実績等を踏まえ変更。なお、本書における変更についての予測・評価の取扱いは、P5-6~8 に記載</u> <p>※2 設備の点検等による全炉停止日は、年間 5 日間を見込む</p>	項目	新施設	(参考) 現施設	施設規模 (処理能力)	<u>420t/日^{※1}</u> (<u>140t/日</u> ×3 炉)	390t/日 (130t/日×3 炉)	1 日の稼働時間	24 時間連続	24 時間連続	年間稼働日数	360 日 ^{※2}	360 日	処理方式	ストーカ式焼却方式	流動床式焼却方式	対象ごみの種類	燃やすごみ、 し尿処理施設残渣	燃やすごみ、 し尿処理施設残渣	煙突高さ	59m	59m
項目	新施設	(参考) 現施設																																										
施設規模 (処理能力)	459t/日 ^{※1} (153t/日×3 炉)	390t/日 (130t/日×3 炉)																																										
1 日の稼働時間	24 時間連続	24 時間連続																																										
年間稼働日数	360 日 ^{※2}	360 日																																										
処理方式	ストーカ式焼却方式	流動床式焼却方式																																										
対象ごみの種類	燃やすごみ、 し尿処理施設残渣	燃やすごみ、 し尿処理施設残渣																																										
煙突高さ	59m	59m																																										
項目	新施設	(参考) 現施設																																										
施設規模 (処理能力)	<u>420t/日^{※1}</u> (<u>140t/日</u> ×3 炉)	390t/日 (130t/日×3 炉)																																										
1 日の稼働時間	24 時間連続	24 時間連続																																										
年間稼働日数	360 日 ^{※2}	360 日																																										
処理方式	ストーカ式焼却方式	流動床式焼却方式																																										
対象ごみの種類	燃やすごみ、 し尿処理施設残渣	燃やすごみ、 し尿処理施設残渣																																										
煙突高さ	59m	59m																																										

表 12.1 準備書の記載事項の修正内容 (2/17)

評価書の頁	準備書	評価書 (下線部は追記または修正箇所 ※新規は下線無し)																								
2-8	<p>2.4.3 施設規模の設定 新施設の稼働予定年である令和11年度の計画処理量を表2.4.2に示す。 施設規模は、新施設の処理量に対し、整備等による年間停止日数や災害廃棄物分などを考慮し、459t/日とする。</p> <p style="text-align: center;">表 2.4.2 処理能力の設定</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 25%;">項目</th> <th style="width: 25%;">計画処理量</th> <th style="width: 50%;">備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>全市の焼却処理量</td> <td style="text-align: center;">196,404 t/年</td> <td>令和11年度推計値 (一般廃棄物処理基本計画(R2人口実績補正))</td> </tr> <tr> <td>新田清掃センター処理量</td> <td style="text-align: center;">88,700 t/年</td> <td>計画処理量</td> </tr> <tr> <td>新施設処理量※</td> <td style="text-align: center;">107,704 t/年</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>※聖籠町分を除外したこと等により、環境影響評価方法書から計画処理量が減量</p>	項目	計画処理量	備考	全市の焼却処理量	196,404 t/年	令和11年度推計値 (一般廃棄物処理基本計画(R2人口実績補正))	新田清掃センター処理量	88,700 t/年	計画処理量	新施設処理量※	107,704 t/年		<p>2.4.3 施設規模の設定 新施設の稼働予定年である令和<u>12</u>年度の計画処理量を表2.4.2に示す。 施設規模は、新施設の処理量に対し、整備等による年間停止日数や災害廃棄物分などを考慮し、<u>420</u>t/日とする。</p> <p style="text-align: center;">表 2.4.2 処理能力の設定</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 25%;">項目</th> <th style="width: 25%;">計画処理量</th> <th style="width: 50%;">備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>全市の焼却処理量</td> <td style="text-align: center;"><u>191,379</u> t/年</td> <td>令和<u>12</u>年度推計値 (一般廃棄物処理基本計画(R4人口実績補正))</td> </tr> <tr> <td>新田清掃センター処理量</td> <td style="text-align: center;">88,700 t/年</td> <td>計画処理量</td> </tr> <tr> <td>新施設処理量※</td> <td style="text-align: center;"><u>102,679</u> t/年</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>※ <u>環境影響評価準備書から、ごみ量実績等を踏まえ処理量が減少</u></p>	項目	計画処理量	備考	全市の焼却処理量	<u>191,379</u> t/年	令和 <u>12</u> 年度推計値 (一般廃棄物処理基本計画(R4人口実績補正))	新田清掃センター処理量	88,700 t/年	計画処理量	新施設処理量※	<u>102,679</u> t/年	
項目	計画処理量	備考																								
全市の焼却処理量	196,404 t/年	令和11年度推計値 (一般廃棄物処理基本計画(R2人口実績補正))																								
新田清掃センター処理量	88,700 t/年	計画処理量																								
新施設処理量※	107,704 t/年																									
項目	計画処理量	備考																								
全市の焼却処理量	<u>191,379</u> t/年	令和 <u>12</u> 年度推計値 (一般廃棄物処理基本計画(R4人口実績補正))																								
新田清掃センター処理量	88,700 t/年	計画処理量																								
新施設処理量※	<u>102,679</u> t/年																									
2-15	<p>(6) 排水 下水道放流とするため、下水道排水基準を公害防止基準とした。</p>	<p>(6) 排水 <u>プラント排水は、場内で処理後、再利用しない余剰分を下水道に放流</u>するため、下水道排除基準を公害防止基準とした。</p>																								
2-19	<p>2) 排水計画 プラント排水の一部は場内において再利用し、余剰分及び生活排水は下水道放流とする。また、敷地内に降った雨水は、公共用水域へ放流する。</p>	<p>2) 排水計画 プラント排水は場内で処理後、<u>一部を再利用し、余剰分と生活排水は下水道へ放流する。</u>敷地内に降った雨水は、公共用水域へ放流する。</p>																								
2-20	<p>(5) 余熱利用計画 (中略) また、環境啓発の観点から、出力5kW程度の太陽光パネルを施設見学者から見える位置に設置する。</p>	<p>(5) 余熱利用・<u>廃棄物発電等の計画</u> (中略) また、環境啓発の観点から、出力5kW程度の太陽光パネルを施設見学者から見える位置に設置する。<u>なお、容量については増量の検討を行うものとする。</u></p>																								
2-20	<p>(新規)</p>	<p>2.4.8 緑化計画 「新潟市公共施設緑化ガイドライン」に基づき、対象事業実施区域内で緑化率を25%以上とする。また、事業者決定後の施設詳細設計において、「新潟市景観計画における景観形成基準」に基づき、敷地内及び外周部に植栽を施し周辺との調和を図るものとする。</p>																								

表 12.1 準備書の記載事項の修正内容 (3/17)

評価書の頁	準備書	評価書 (下線部は追記または修正箇所 ※新規は下線無し)									
2-21	<p>2.5.1 工事工程</p> <p>工事工程表を表 2.5.1 に示す。新施設の建設工事は、対象事業実施区域の地中に残存する旧施設地下部を解体したのちに行う。工事期間は令和 7 年度に開始し、令和 10 年度の完了を見込んでいる。</p> <p>また、現施設は、新施設の稼働にあわせて運転を停止し、解体する計画である。</p>	<p>2.5.1 工事工程</p> <p>工事工程表を表 2.5.1 に示す。新施設の建設工事は、対象事業実施区域の地中に残存する旧施設地下部を解体したのちに行う。工事期間は令和 7 年度に開始し、令和 <u>11</u> 年度の完了を見込んでいる。</p> <p>また、現施設は、新施設の稼働にあわせて運転を停止し、解体する計画である。</p> <p>●工期の延長に伴い、表 2.5.1 工事工程表を修正</p>									
5-6	(新規)	<p>5.4 事業計画変更に伴う環境影響要因の変化</p> <p>5.4.1 事業計画の変更</p> <p>準備書以降に変更された事業計画の内容を表 5.4.1 に示す。</p> <p style="text-align: center;">表 5.4.1 事業計画の変更内容</p> <table border="1" data-bbox="1218 722 2063 975"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>変更前 (準備書)</th> <th>変更後 (評価書)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>施設規模 (処理能力)</td> <td>459t/日 (153t/日×3 炉)</td> <td>420t/日^{※1} (140t/日×3 炉)</td> </tr> <tr> <td>工期</td> <td>4 年間 (令和 7 年度～令和 10 年度)</td> <td>5 年間^{※2} (令和 7 年度～令和 11 年度)</td> </tr> </tbody> </table> <p>※1 ごみ量実績を踏まえ縮小 ※2 働き方改革等により工期を延長</p>	項目	変更前 (準備書)	変更後 (評価書)	施設規模 (処理能力)	459t/日 (153t/日×3 炉)	420t/日 ^{※1} (140t/日×3 炉)	工期	4 年間 (令和 7 年度～令和 10 年度)	5 年間 ^{※2} (令和 7 年度～令和 11 年度)
項目	変更前 (準備書)	変更後 (評価書)									
施設規模 (処理能力)	459t/日 (153t/日×3 炉)	420t/日 ^{※1} (140t/日×3 炉)									
工期	4 年間 (令和 7 年度～令和 10 年度)	5 年間 ^{※2} (令和 7 年度～令和 11 年度)									
5-6～5-8	(新規)	<p>5.4.2 計画変更に伴う環境影響要因の変化</p> <p>事業計画変更に伴い環境影響評価項目への影響を検討し、影響が増加するおそれがある項目については、本書において見直しを行うこととした。</p> <p>表 5.4.2 に示す検討結果のとおり、事業計画の変更に伴い、外販電力量 (発電量) が減少し、施設の稼働に伴う温室効果ガスについて影響が増加する可能性があるため、評価書において、再度予測・評価を行った。</p> <p>●表 5.4.2 環境影響評価項目ごとの事業計画変更に伴う影響等を追加</p>									

表 12.1 準備書の記載事項の修正内容 (4/17)

評価書の頁	準備書	評価書 (下線部は追記または修正箇所 ※新規は下線無し)																																																														
6-123	表 6.9.2 予測対象時期等 施設の完成後の四季とする。そのうえで、予測対象時期を現施設解体前とするか、解体後とするかは、今後の解体スケジュールを勘案し、決定する。	表 6.9.2 予測対象時期等 施設の完成後の四季とする。 <u>予測対象時期は、現施設解体後とする。</u>																																																														
7-126	(新規；表 7.2.3 以下の本文)	時間区分別の平均値は、1 時間毎の調査結果から、時間率騒音レベルは算術平均により、等価騒音レベルはエネルギー平均により算出した。エネルギー平均は、以下の要領で算出する。 例えば、3 つの音圧レベル測定値 L_1 (dB)、 L_2 (dB)、 L_3 (dB) の平均音圧レベル L (dB) は、以下の式により求める。 $L = \left\{ \frac{1}{3} (10^{0.1L_1} + 10^{0.1L_2} + 10^{0.1L_3}) \right\} \text{ (dB)}$																																																														
7-146	表 7.2.23 建設機械の稼働に伴う騒音予測結果 <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2">予測地点</th> <th rowspan="3">時間区分^{※1}</th> <th rowspan="3">現況騒音 (L_{A5}) (dB)</th> <th colspan="3">予測結果 (dB)</th> <th rowspan="3">評価基準 (L_{A5}) (dB)</th> </tr> <tr> <th rowspan="2">地点番号</th> <th rowspan="2">地点名</th> <th colspan="2">寄与分</th> <th rowspan="2">予測値 (L_{A5})</th> </tr> <tr> <th>L_{Aeq}</th> <th>L_{A5}</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>St. 1</td> <td>対象事業実施区域敷地境界 (YOU なかの保育園側)</td> <td>昼間</td> <td>50</td> <td>62</td> <td>67</td> <td>67</td> <td>85 以下^{※2}</td> </tr> <tr> <td>St. 2</td> <td>YOU なかの保育園付近</td> <td>昼間</td> <td>64</td> <td>58</td> <td>63</td> <td>66</td> <td>現況非悪化^{※3}</td> </tr> </tbody> </table> <p>※1 昼間：8:00～20:00 ※2 規制基準（特定建設作業） 対象事業実施区域周辺は、「騒音規制法」に基づく特定建設作業の規制区域に指定されていないが、特定建設作業の規制基準（著しい騒音を発生する建設作業に係る騒音基準）を評価基準として設定する。 ※3 現況非悪化の観点で評価する。</p>	予測地点		時間区分 ^{※1}	現況騒音 (L _{A5}) (dB)	予測結果 (dB)			評価基準 (L _{A5}) (dB)	地点番号	地点名	寄与分		予測値 (L _{A5})	L _{Aeq}	L _{A5}	St. 1	対象事業実施区域敷地境界 (YOU なかの保育園側)	昼間	50	62	67	67	85 以下 ^{※2}	St. 2	YOU なかの保育園付近	昼間	64	58	63	66	現況非悪化 ^{※3}	表 7.2.23 建設機械の稼働に伴う騒音予測結果 <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2">予測地点</th> <th rowspan="3">時間区分^{※1}</th> <th rowspan="3">現況騒音 (L_{A5}) (dB)</th> <th colspan="3">予測結果 (dB)</th> <th rowspan="3">評価基準 (L_{A5}) (dB)</th> </tr> <tr> <th rowspan="2">地点番号</th> <th rowspan="2">地点名</th> <th colspan="2">寄与分</th> <th rowspan="2">予測値^{※2} (L_{A5})</th> </tr> <tr> <th>L_{Aeq}</th> <th>L_{A5}</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>St. 1</td> <td>対象事業実施区域敷地境界 (YOU なかの保育園側)</td> <td>昼間</td> <td>50</td> <td>62</td> <td>67</td> <td>67</td> <td>85 以下^{※3}</td> </tr> <tr> <td>St. 2</td> <td>YOU なかの保育園付近</td> <td>昼間</td> <td>64</td> <td>58</td> <td>63</td> <td>66</td> <td>現況非悪化^{※4}</td> </tr> </tbody> </table> <p>※1 昼間：8:00～20:00 ※2 予測値は以下の合成式による。 $L_{A5} = 10 \log_{10} (10^{L_{A5.1}/10} + 10^{L_{A5.2}/10})$ ここで、L_{A5}：予測騒音レベル (dB)、$L_{A5.1}$：現況騒音レベル (dB)、$L_{A5.2}$：寄与分騒音レベル (dB) ※3 規制基準（特定建設作業） 対象事業実施区域周辺は、「騒音規制法」に基づく特定建設作業の規制区域に指定されていないが、特定建設作業の規制基準（著しい騒音を発生する建設作業に係る騒音基準）を評価基準として設定する。 ※4 現況非悪化の観点で評価する。</p> <p>●7-179 頁 表 7.2.38 建設機械の稼働に伴う騒音の影響評価結果を同様に修正</p>	予測地点		時間区分 ^{※1}	現況騒音 (L _{A5}) (dB)	予測結果 (dB)			評価基準 (L _{A5}) (dB)	地点番号	地点名	寄与分		予測値 ^{※2} (L _{A5})	L _{Aeq}	L _{A5}	St. 1	対象事業実施区域敷地境界 (YOU なかの保育園側)	昼間	50	62	67	67	85 以下 ^{※3}	St. 2	YOU なかの保育園付近	昼間	64	58	63	66	現況非悪化 ^{※4}
予測地点		時間区分 ^{※1}	現況騒音 (L _{A5}) (dB)			予測結果 (dB)						評価基準 (L _{A5}) (dB)																																																				
地点番号	地点名					寄与分		予測値 (L _{A5})																																																								
				L _{Aeq}	L _{A5}																																																											
St. 1	対象事業実施区域敷地境界 (YOU なかの保育園側)	昼間	50	62	67	67	85 以下 ^{※2}																																																									
St. 2	YOU なかの保育園付近	昼間	64	58	63	66	現況非悪化 ^{※3}																																																									
予測地点		時間区分 ^{※1}	現況騒音 (L _{A5}) (dB)	予測結果 (dB)			評価基準 (L _{A5}) (dB)																																																									
地点番号	地点名			寄与分		予測値 ^{※2} (L _{A5})																																																										
				L _{Aeq}	L _{A5}																																																											
St. 1	対象事業実施区域敷地境界 (YOU なかの保育園側)	昼間	50	62	67	67	85 以下 ^{※3}																																																									
St. 2	YOU なかの保育園付近	昼間	64	58	63	66	現況非悪化 ^{※4}																																																									
7-154	資材等運搬車両の運行に伴う道路交通騒音の予測結果は、No. 1 は評価基準に適合する値であった。No. 1 を除く各地点の予測結果は評価基準を超える値であったが、現況騒音が基準不適合となっており、また、等価騒音レベルの増加量は全ての地点で 1dB であり、現況の著しい悪化は予測されず、現況非悪化の観点とは整合するものと考えられる。	資材等運搬車両の運行に伴う道路交通騒音の予測結果は、No. 1 は評価基準に適合する値であった。 <u>その他の地点は現況騒音が評価基準を超過しているが、その要因は当該道路の交通量の多さや周辺幹線道路の影響と考えられる。</u> また、当該地点において、 <u>現況交通量に対する本事業による資材等運搬車両の台数はわずかであり、等価騒音レベルの増加量は全ての地点で 1dB であることから、現況の著しい悪化は予測されず、現況非悪化の観点とは整合するものと考えられる。</u>																																																														

表 12.1 準備書の記載事項の修正内容 (5/17)

評価書の頁	準備書	評価書（下線部は追記または修正箇所 ※新規は下線無し）																																																																																																
7-165	<p style="text-align: center;">表 7.2.32 施設の稼働に伴う騒音予測結果</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2">予測地点</th> <th rowspan="2">予測項目</th> <th rowspan="2">時間区分^{※1}</th> <th rowspan="2">現況騒音 (dB)</th> <th colspan="2">予測結果 (dB)</th> <th rowspan="2">評価基準 (dB)</th> </tr> <tr> <th>地点番号</th> <th>地点名</th> <th>寄与分</th> <th>予測値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">St.1</td> <td rowspan="4">対象事業実施区域敷地境界 (YOU なかの保育園側)</td> <td rowspan="4">時間率騒音レベル (L_{A5})</td> <td>朝</td> <td>52</td> <td>38</td> <td>52</td> <td>60 以下^{※2}</td> </tr> <tr> <td>昼間</td> <td>50</td> <td>38</td> <td>50</td> <td>65 以下^{※2}</td> </tr> <tr> <td>夕</td> <td>47</td> <td>38</td> <td>47</td> <td>60 以下^{※2}</td> </tr> <tr> <td>夜間</td> <td>46</td> <td>38</td> <td>46</td> <td>50 以下^{※2}</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">St.2</td> <td rowspan="2">YOU なかの保育園付近</td> <td rowspan="2">等価騒音レベル (L_{Aeq})</td> <td>昼間</td> <td>60</td> <td>32</td> <td>60</td> <td>60 以下^{※3}</td> </tr> <tr> <td>夜間</td> <td>46</td> <td>32</td> <td>46</td> <td>50 以下^{※3}</td> </tr> </tbody> </table> <p>※1 規制基準の時間区分 (St.1) : 朝 (午前6時～午前8時)、昼間 (午前8時～午後8時)、夕 (午後8時～午後10時)、夜間 (午後10時～翌日の午前6時) ※2 St.1 : 規制基準 (特定施設) (第3種区域) 対象事業実施区域周辺は、「騒音規制法」に基づく特定施設の規制区域に指定されていないが、当該地域の用途を考慮し、第3種区域 (近隣商業地域、商業地域、準工業地域) の規制基準を評価基準として設定する。 ※3 St.2 : 環境基準 (C 類型)</p>	予測地点		予測項目	時間区分 ^{※1}	現況騒音 (dB)	予測結果 (dB)		評価基準 (dB)	地点番号	地点名	寄与分	予測値	St.1	対象事業実施区域敷地境界 (YOU なかの保育園側)	時間率騒音レベル (L _{A5})	朝	52	38	52	60 以下 ^{※2}	昼間	50	38	50	65 以下 ^{※2}	夕	47	38	47	60 以下 ^{※2}	夜間	46	38	46	50 以下 ^{※2}	St.2	YOU なかの保育園付近	等価騒音レベル (L _{Aeq})	昼間	60	32	60	60 以下 ^{※3}	夜間	46	32	46	50 以下 ^{※3}	<p style="text-align: center;">表 7.2.32 施設の稼働に伴う騒音予測結果</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2">予測地点</th> <th rowspan="2">予測項目</th> <th rowspan="2">時間区分^{※1}</th> <th rowspan="2">現況騒音 (dB)</th> <th colspan="2">予測結果 (dB)</th> <th rowspan="2">評価基準 (dB)</th> </tr> <tr> <th>地点番号</th> <th>地点名</th> <th>寄与分</th> <th>予測値^{※2}</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">St.1</td> <td rowspan="4">対象事業実施区域敷地境界 (YOU なかの保育園側)</td> <td rowspan="4">時間率騒音レベル (L_{A5})</td> <td>朝</td> <td>52</td> <td>38</td> <td>52</td> <td>60 以下^{※3}</td> </tr> <tr> <td>昼間</td> <td>50</td> <td>38</td> <td>50</td> <td>65 以下^{※3}</td> </tr> <tr> <td>夕</td> <td>47</td> <td>38</td> <td>47</td> <td>60 以下^{※3}</td> </tr> <tr> <td>夜間</td> <td>46</td> <td>38</td> <td>46</td> <td>50 以下^{※3}</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">St.2</td> <td rowspan="2">YOU なかの保育園付近</td> <td rowspan="2">等価騒音レベル (L_{Aeq})</td> <td>昼間</td> <td>60</td> <td>32</td> <td>60</td> <td>60 以下^{※4}</td> </tr> <tr> <td>夜間</td> <td>46</td> <td>32</td> <td>46</td> <td>50 以下^{※4}</td> </tr> </tbody> </table> <p>※1 規制基準の時間区分 (St.1) : 朝 (午前6時～午前8時)、昼間 (午前8時～午後8時)、夕 (午後8時～午後10時)、夜間 (午後10時～翌日の午前6時) 環境基準の時間区分 (St.2) : 昼間 (午前6時～午後10時)、夜間 (午後10時～翌日の午前6時) ※2 予測値は以下の合成式による。 $L_{A5} = 10 \log_{10} (10^{L_{A5,1}/10} + 10^{L_{A5,2}/10})$ 又は $L_{Aeq} = 10 \log_{10} (10^{L_{Aeq,1}/10} + 10^{L_{Aeq,2}/10})$ ここで、 L_{A5}, L_{Aeq} : 予測騒音レベル (dB) $L_{A5,1}, L_{Aeq,1}$: 現況騒音レベル (dB) $L_{A5,2}, L_{Aeq,2}$: 寄与分騒音レベル (dB) ※3 St.1 : 規制基準 (特定施設) (第3種区域) 対象事業実施区域周辺は、「騒音規制法」に基づく特定施設の規制区域に指定されていないが、当該地域の用途を考慮し、第3種区域 (近隣商業地域、商業地域、準工業地域) の規制基準を評価基準として設定する。 ※4 St.2 : 環境基準 (C 類型)</p> <p>●7-183 頁 表 7.2.42 施設の稼働に伴う騒音の影響評価結果を同様に修正</p>	予測地点		予測項目	時間区分 ^{※1}	現況騒音 (dB)	予測結果 (dB)		評価基準 (dB)	地点番号	地点名	寄与分	予測値 ^{※2}	St.1	対象事業実施区域敷地境界 (YOU なかの保育園側)	時間率騒音レベル (L _{A5})	朝	52	38	52	60 以下 ^{※3}	昼間	50	38	50	65 以下 ^{※3}	夕	47	38	47	60 以下 ^{※3}	夜間	46	38	46	50 以下 ^{※3}	St.2	YOU なかの保育園付近	等価騒音レベル (L _{Aeq})	昼間	60	32	60	60 以下 ^{※4}	夜間	46	32	46	50 以下 ^{※4}
予測地点		予測項目	時間区分 ^{※1}				現況騒音 (dB)	予測結果 (dB)		評価基準 (dB)																																																																																								
地点番号	地点名			寄与分	予測値																																																																																													
St.1	対象事業実施区域敷地境界 (YOU なかの保育園側)	時間率騒音レベル (L _{A5})	朝	52	38	52	60 以下 ^{※2}																																																																																											
			昼間	50	38	50	65 以下 ^{※2}																																																																																											
			夕	47	38	47	60 以下 ^{※2}																																																																																											
			夜間	46	38	46	50 以下 ^{※2}																																																																																											
St.2	YOU なかの保育園付近	等価騒音レベル (L _{Aeq})	昼間	60	32	60	60 以下 ^{※3}																																																																																											
			夜間	46	32	46	50 以下 ^{※3}																																																																																											
予測地点		予測項目	時間区分 ^{※1}	現況騒音 (dB)	予測結果 (dB)		評価基準 (dB)																																																																																											
地点番号	地点名				寄与分	予測値 ^{※2}																																																																																												
St.1	対象事業実施区域敷地境界 (YOU なかの保育園側)	時間率騒音レベル (L _{A5})	朝	52	38	52	60 以下 ^{※3}																																																																																											
			昼間	50	38	50	65 以下 ^{※3}																																																																																											
			夕	47	38	47	60 以下 ^{※3}																																																																																											
			夜間	46	38	46	50 以下 ^{※3}																																																																																											
St.2	YOU なかの保育園付近	等価騒音レベル (L _{Aeq})	昼間	60	32	60	60 以下 ^{※4}																																																																																											
			夜間	46	32	46	50 以下 ^{※4}																																																																																											
7-172, 173	(新規)	●表 7.2.34(2) 予測交通量 (時間別) を追加																																																																																																
7-175	<p>5) 予測結果</p> <p>予測結果を表 7.2.36 に示す。また、参考として予測地点の道路端から横断方向へ 100m までの騒音距離減衰図を及び図 7.2.13 に示す。</p> <p>廃棄物運搬車両の運行に伴う道路交通騒音の予測結果は、No. 1 では評価基準に適合する値であった。その他の地点は、現況騒音が評価基準を超える状況であるものの、等価騒音レベルの増加分はいずれの地点も 0dB 又は 1dB であり、現況非悪化の観点と整合するものと考えられる。</p>	<p>5) 予測結果</p> <p>予測結果を表 7.2.36 に示す。また、参考として予測地点の道路端から横断方向へ 100m までの騒音距離減衰図を及び図 7.2.13 に示す。</p> <p>廃棄物運搬車両の運行に伴う道路交通騒音の予測結果は、No. 1、No. 5 及び No. 6 は評価基準に適合する値であった。その他の地点は現況騒音が評価基準を超過しているが、その要因は当該道路の交通量の多さや周辺幹線道路の影響と考えられる。また、当該地点において、現況交通量に対する本事業による廃棄物運搬車両の台数はわずかであり、等価騒音レベルの増加量は No.1 地点で 1dB、その他の地点で 0dB であることから、<u>現況の著しい悪化は予測されず</u>、現況非悪化の観点と整合するものと考えられる。</p>																																																																																																

表 12.1 準備書の記載事項の修正内容 (6/17)

評価書の頁	準備書	評価書 (下線部は追記または修正箇所 ※新規は下線無し)																																														
7-180	<p>2) 評価結果</p> <p>① 環境影響の回避、低減に係る評価</p> <p>道路交通騒音は、4 地点のうち 3 地点において、交通量の多さや周辺の状況等から現況調査結果が、評価基準を上回っている状況であった。本事業の資材等運搬車両の運行による増加分はいずれの地点においても 1dB であり、環境への影響の程度は小さいと判断する。</p>	<p>2) 評価結果</p> <p>① 環境影響の回避、低減に係る評価</p> <p>道路交通騒音は、4 地点のうち 3 地点において、<u>現況での交通量の多さや周辺幹線道路交通の状況等に起因して現況調査結果が評価基準を上回っている状況であったが、当該地点における、現況交通量に対する本事業による資材等運搬車両の台数はわずかであり、等価騒音レベルの増加量はいずれの地点においても 1dB であることから、環境への影響の程度は小さいと判断する。</u></p>																																														
7-184	<p>2) 評価結果</p> <p>① 環境影響の回避、低減に係る評価</p> <p>道路交通騒音は、7 地点のうち 6 地点において、交通量の多さや周辺の状況等から現況調査結果が、評価基準を上回っている状況であった。本事業の廃棄物運搬車両の運行による増加分は、No. 1 地点で 1dB、そのほかの地点で増加しないという予測結果であり、環境への影響の程度は小さいと判断する。</p>	<p>2) 評価結果</p> <p>① 環境影響の回避、低減に係る評価</p> <p>道路交通騒音は、7 地点のうち 4 地点において、<u>現況での交通量の多さや周辺幹線道路交通の状況等に起因して、現況調査結果が評価基準を上回っている状況であったが、当該地点における、現況交通量に対する本事業による廃棄物運搬車両の台数はわずかであり、等価騒音レベルの増加量は、No. 1 地点で 1dB、その他の地点で増加しないという予測結果であることから、環境への影響の程度は小さいと判断する。</u></p>																																														
7-196	<p>表 7.3.10 施設の稼働による低周波音への影響評価結果</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">環境要素</th> <th rowspan="2">環境保全措置の内容</th> <th rowspan="2">実施主体</th> <th rowspan="2">措置の効果</th> <th>効果の</th> <th rowspan="2">環境の状況</th> <th rowspan="2">措置に伴う</th> </tr> <tr> <th>不確実性の程度</th> <th>変化</th> <th>影響</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">低周波音</td> <td>設備・機器は原則屋内設置とする。</td> <td>事業者</td> <td>建屋外に伝搬する低周波音を減衰できる。</td> <td>小さい</td> <td>影響は低減される。</td> <td>無し</td> </tr> <tr> <td>設備・機器の点検・整備を十分に行う。</td> <td>事業者</td> <td>設備・機器の不具合等による低周波音の増加を防止できる。</td> <td>小さい</td> <td>影響は低減される。</td> <td>無し</td> </tr> </tbody> </table>	環境要素	環境保全措置の内容	実施主体	措置の効果	効果の	環境の状況	措置に伴う	不確実性の程度	変化	影響	低周波音	設備・機器は原則屋内設置とする。	事業者	建屋外に伝搬する低周波音を減衰できる。	小さい	影響は低減される。	無し	設備・機器の点検・整備を十分に行う。	事業者	設備・機器の不具合等による低周波音の増加を防止できる。	小さい	影響は低減される。	無し	<p>表 7.3.10 施設の稼働による低周波音への影響評価結果</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">環境要素</th> <th rowspan="2">環境保全措置の内容</th> <th rowspan="2">実施主体</th> <th rowspan="2">措置の効果</th> <th>効果の</th> <th rowspan="2">環境の状況</th> <th rowspan="2">措置に伴う</th> </tr> <tr> <th>不確実性の程度</th> <th>変化</th> <th>影響</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">低周波音</td> <td>設備・機器は原則屋内設置とする。</td> <td>事業者</td> <td>建屋外に伝搬する低周波音のうち主に可聴域の周波数帯を減衰できる。</td> <td>小さい</td> <td>影響は低減される。</td> <td>無し</td> </tr> <tr> <td>設備・機器の点検・整備を十分に行う。</td> <td>事業者</td> <td>設備・機器の不具合等による低周波音の増加を防止できる。</td> <td>小さい</td> <td>影響は低減される。</td> <td>無し</td> </tr> </tbody> </table>	環境要素	環境保全措置の内容	実施主体	措置の効果	効果の	環境の状況	措置に伴う	不確実性の程度	変化	影響	低周波音	設備・機器は原則屋内設置とする。	事業者	建屋外に伝搬する低周波音のうち主に可聴域の周波数帯を減衰できる。	小さい	影響は低減される。	無し	設備・機器の点検・整備を十分に行う。	事業者	設備・機器の不具合等による低周波音の増加を防止できる。	小さい	影響は低減される。	無し
環境要素	環境保全措置の内容					実施主体			措置の効果	効果の	環境の状況		措置に伴う																																			
		不確実性の程度	変化	影響																																												
低周波音	設備・機器は原則屋内設置とする。	事業者	建屋外に伝搬する低周波音を減衰できる。	小さい	影響は低減される。	無し																																										
	設備・機器の点検・整備を十分に行う。	事業者	設備・機器の不具合等による低周波音の増加を防止できる。	小さい	影響は低減される。	無し																																										
環境要素	環境保全措置の内容	実施主体	措置の効果	効果の	環境の状況	措置に伴う																																										
				不確実性の程度			変化	影響																																								
低周波音	設備・機器は原則屋内設置とする。	事業者	建屋外に伝搬する低周波音のうち主に可聴域の周波数帯を減衰できる。	小さい	影響は低減される。	無し																																										
	設備・機器の点検・整備を十分に行う。	事業者	設備・機器の不具合等による低周波音の増加を防止できる。	小さい	影響は低減される。	無し																																										

表 12.1 準備書の記載事項の修正内容 (7/17)

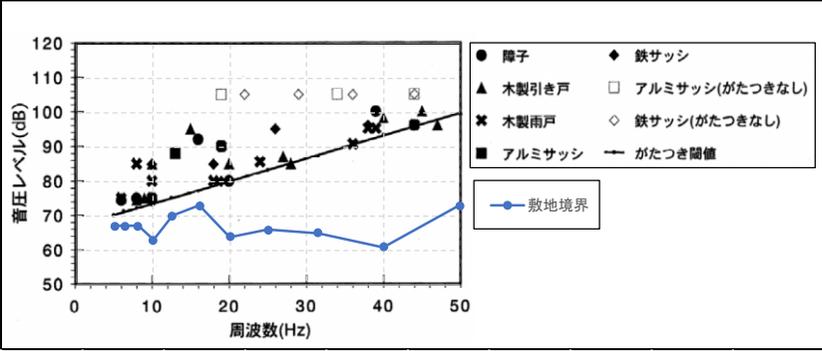
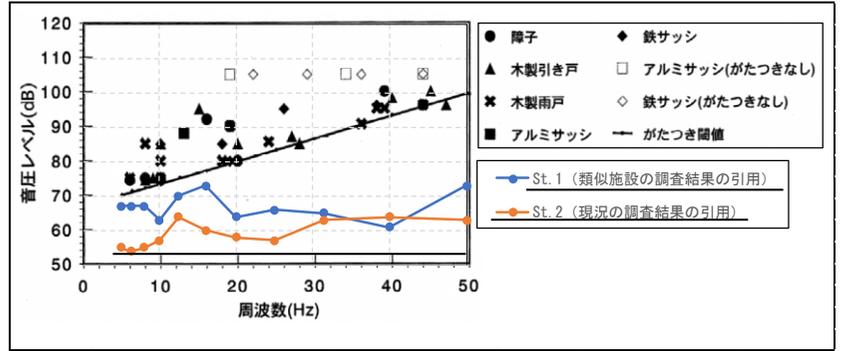
評価書の頁	準備書	評価書 (下線部は追記または修正箇所 ※新規は下線無し)
7-197	<p>②環境の保全に関する施策と整合性に係る評価</p> <p>敷地境界における 1/3 オクターブバンド音圧レベルとしては、図 7.3.3 及び図 7.3.4 に示すとおり、全ての周波数で建具のがたつき始める音圧レベルを下回っており、また、不快さを感じる音圧レベルについては圧迫感・振動感を感じる領域の下端を下回る値であった。</p>	<p>②環境の保全に関する施策と整合性に係る評</p> <p><u>各予測地点における 1/3 オクターブバンド音圧レベルとしては、図 7.3.3 及び図 7.3.4 に示すとおり、全ての周波数で建具のがたつき始める音圧レベルを下回っており、また、不快さを感じる音圧レベルについては、「圧迫感・振動感」を感じる領域の下端を下回る値であった。なお、St. 2 において St. 1 の音圧レベルを上回る周波数帯がみられるが、St. 1 では類似施設の調査結果を予測結果に引用し、St. 2 では P7-195 に示すとおり現況の測定結果の最大値を予測結果に引用していることから、それぞれの地点周辺の発生源の特性が影響したものと考えられる。</u></p>
7-197	 <p>図 7.3.3 低周波音により建具のがたつき始める音圧レベル (がたつき閾値) との比較</p> <p>出典：低周波音防止対策事例集 (平成 14 年 3 月環境省水・大気環境局大気生活環境室)</p>	 <p>出典：低周波音防止対策事例集 (平成 14 年 3 月環境省水・大気環境局大気生活環境室)</p> <p>図 7.3.3 低周波音により建具のがたつき始める音圧レベル (がたつき閾値) との比較</p>

表 12.1 準備書の記載事項の修正内容 (8/17)

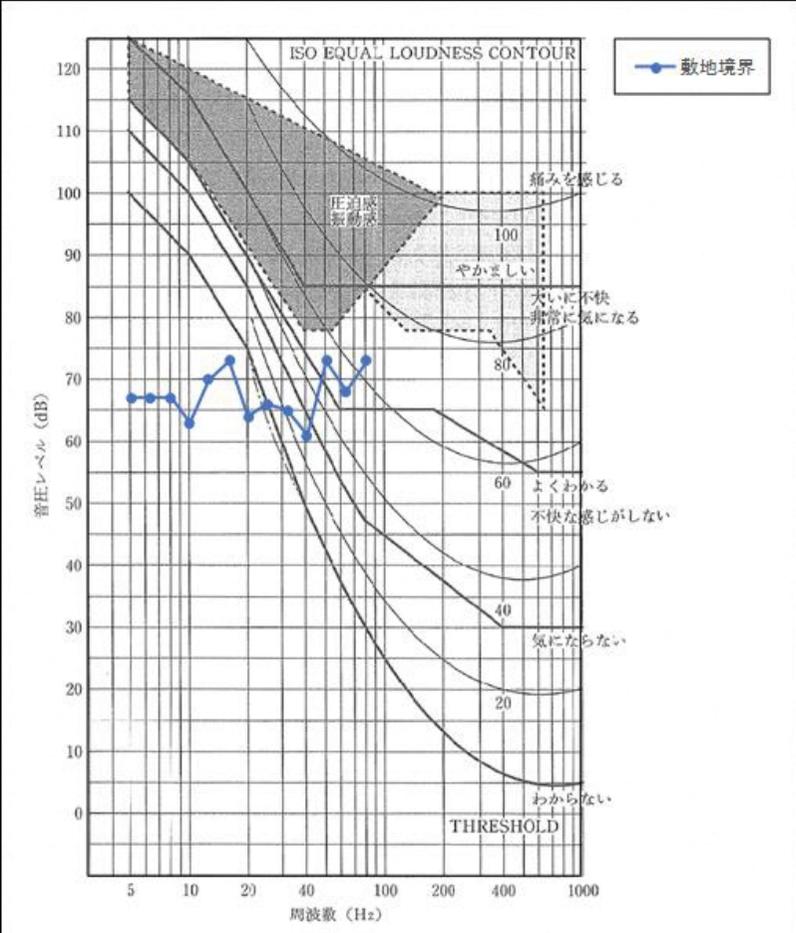
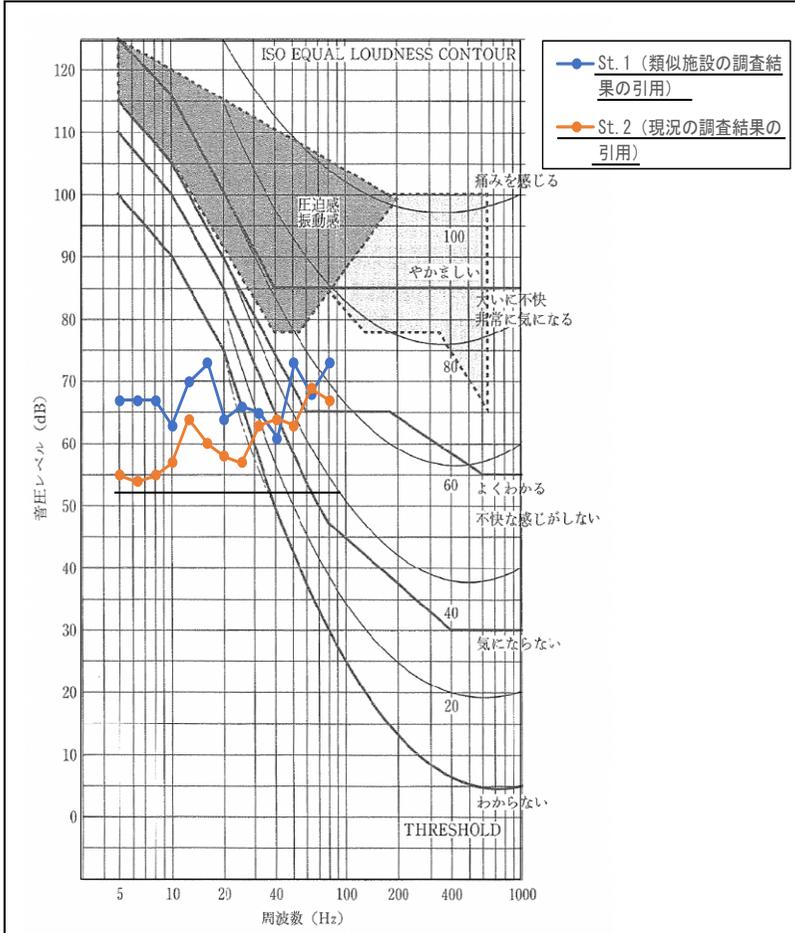
評価書の頁	準備書	評価書 (下線部は追記または修正箇所 ※新規は下線無し)
7-198	 <p>図 7.3.4 低周波音及び可聴音の不快さを感じる感覚 (中村らの実験結果) との比較 出典: 低周波音に対する感覚と評価に関する基礎研究 (昭和 55 年度文部省科学研究費「環境科学」特別研究)</p>	 <p>出典: 低周波音に対する感覚と評価に関する基礎研究 (昭和 55 年度文部省科学研究費「環境科学」特別研究) 図 7.3.4 低周波音及び可聴音の不快さを感じる感覚 (中村らの実験結果) との比較</p>

表 12.1 準備書の記載事項の修正内容 (9/17)

評価書の頁	準備書	評価書 (下線部は追記または修正箇所 ※新規は下線無し)																																																																						
7-214	<p style="text-align: center;">表 7.4.18 建設機械の稼働に伴う振動予測結果</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2">予測地点</th> <th rowspan="2">時間区分^{※1}</th> <th rowspan="2">現況振動 (L₁₀) (dB)</th> <th colspan="2">予測結果 (dB)</th> <th rowspan="2">評価基準 (L₁₀) (dB)</th> </tr> <tr> <th>地点番号</th> <th>地点名</th> <th>寄与分 (L₁₀)</th> <th>予測値 (L₁₀)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>St.1</td> <td>対象事業実施区域敷地境界 (YOU なかの保育園側)</td> <td>昼間</td> <td>29</td> <td>66</td> <td>66</td> <td>75 以下^{※2}</td> </tr> <tr> <td>St.2</td> <td>YOU なかの保育園付近</td> <td>昼間</td> <td>38</td> <td>41</td> <td>43</td> <td>現況非悪化</td> </tr> </tbody> </table> <p>※1 昼間：8:00～20:00 ※2 対象事業実施区域周辺は、「振動規制法」に基づく特定建設作業の規制区域に指定されていないが、特定建設作業（著しい振動を発生する建設作業に対する振動規制）の規制基準を評価基準として設定する。</p>	予測地点		時間区分 ^{※1}	現況振動 (L ₁₀) (dB)	予測結果 (dB)		評価基準 (L ₁₀) (dB)	地点番号	地点名	寄与分 (L ₁₀)	予測値 (L ₁₀)	St.1	対象事業実施区域敷地境界 (YOU なかの保育園側)	昼間	29	66	66	75 以下 ^{※2}	St.2	YOU なかの保育園付近	昼間	38	41	43	現況非悪化	<p style="text-align: center;">表 7.4.18 建設機械の稼働に伴う振動予測結果</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2">予測地点</th> <th rowspan="2">時間区分^{※1}</th> <th rowspan="2">現況振動 (L₁₀) (dB)</th> <th colspan="2">予測結果 (dB)</th> <th rowspan="2">評価基準 (L₁₀) (dB)</th> </tr> <tr> <th>地点番号</th> <th>地点名</th> <th>寄与分 (L₁₀)</th> <th>予測値^{※2} (L₁₀)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>St.1</td> <td>対象事業実施区域敷地境界 (YOU なかの保育園側)</td> <td>昼間</td> <td>29</td> <td>66</td> <td>66</td> <td>75 以下^{※2}</td> </tr> <tr> <td>St.2</td> <td>YOU なかの保育園付近</td> <td>昼間</td> <td>38</td> <td>41</td> <td>43</td> <td>現況非悪化</td> </tr> </tbody> </table> <p>※1 昼間：8:00～20:00 ※2 予測値は以下の合成式による。 $L_{10} = 10 \log_{10}(10^{L_{10,1}/10} + 10^{L_{10,2}/10})$ ここで、L₁₀：予測振動レベル (dB)、L_{10,1}：現況振動レベル (dB)、L_{10,2}：寄与分振動レベル (dB) ※3 対象事業実施区域周辺は、「振動規制法」に基づく特定建設作業の規制区域に指定されていないが、特定建設作業（著しい振動を発生する建設作業に対する振動規制）の規制基準を評価基準として設定する。</p> <p>●7-234 頁 表 7.4.27 建設機械の稼働に伴う振動の影響評価結果を同様に修正</p>	予測地点		時間区分 ^{※1}	現況振動 (L ₁₀) (dB)	予測結果 (dB)		評価基準 (L ₁₀) (dB)	地点番号	地点名	寄与分 (L ₁₀)	予測値 ^{※2} (L ₁₀)	St.1	対象事業実施区域敷地境界 (YOU なかの保育園側)	昼間	29	66	66	75 以下 ^{※2}	St.2	YOU なかの保育園付近	昼間	38	41	43	現況非悪化																				
予測地点		時間区分 ^{※1}	現況振動 (L ₁₀) (dB)			予測結果 (dB)			評価基準 (L ₁₀) (dB)																																																															
地点番号	地点名			寄与分 (L ₁₀)	予測値 (L ₁₀)																																																																			
St.1	対象事業実施区域敷地境界 (YOU なかの保育園側)	昼間	29	66	66	75 以下 ^{※2}																																																																		
St.2	YOU なかの保育園付近	昼間	38	41	43	現況非悪化																																																																		
予測地点		時間区分 ^{※1}	現況振動 (L ₁₀) (dB)	予測結果 (dB)		評価基準 (L ₁₀) (dB)																																																																		
地点番号	地点名			寄与分 (L ₁₀)	予測値 ^{※2} (L ₁₀)																																																																			
St.1	対象事業実施区域敷地境界 (YOU なかの保育園側)	昼間	29	66	66	75 以下 ^{※2}																																																																		
St.2	YOU なかの保育園付近	昼間	38	41	43	現況非悪化																																																																		
7-225	<p style="text-align: center;">表 7.4.23 施設の稼働に伴う振動予測結果</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2">予測地点</th> <th rowspan="2">時間区分^{※1}</th> <th rowspan="2">現況振動 (L₁₀) (dB)</th> <th colspan="2">予測結果 (dB)</th> <th rowspan="2">評価基準^{※2} (dB)</th> </tr> <tr> <th>地点番号</th> <th>地点名</th> <th>寄与分 (L₁₀)</th> <th>予測値 (L₁₀)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">St.1</td> <td rowspan="2">対象事業実施区域敷地境界 (YOU なかの保育園側)</td> <td>昼間</td> <td>29</td> <td>52</td> <td>52</td> <td>65 以下</td> </tr> <tr> <td>夜間</td> <td>27</td> <td>52</td> <td>52</td> <td>60 以下</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">St.2</td> <td rowspan="2">YOU なかの保育園付近</td> <td>昼間</td> <td>38</td> <td>27</td> <td>38</td> <td>65 以下 (現況非悪化)</td> </tr> <tr> <td>夜間</td> <td>27</td> <td>27</td> <td>30</td> <td>60 以下 (現況非悪化)</td> </tr> </tbody> </table> <p>※1 昼間：午前8時～午後7時、夜間：午後7時～翌日の午前8時 ※2 対象事業実施区域周辺は、「振動規制法」に基づく特定施設の規制区域に指定されていないが、当該地域の用途を考慮し、特定施設の第2種区域（近隣商業地域、商業地域、準工業地域、工業地域）の規制基準を評価基準として設定する。</p>	予測地点		時間区分 ^{※1}	現況振動 (L ₁₀) (dB)	予測結果 (dB)		評価基準 ^{※2} (dB)	地点番号	地点名	寄与分 (L ₁₀)	予測値 (L ₁₀)	St.1	対象事業実施区域敷地境界 (YOU なかの保育園側)	昼間	29	52	52	65 以下	夜間	27	52	52	60 以下	St.2	YOU なかの保育園付近	昼間	38	27	38	65 以下 (現況非悪化)	夜間	27	27	30	60 以下 (現況非悪化)	<p style="text-align: center;">表 7.4.23 施設の稼働に伴う振動予測結果</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2">予測地点</th> <th rowspan="2">時間区分^{※1}</th> <th rowspan="2">現況振動 (L₁₀) (dB)</th> <th colspan="2">予測結果 (dB)</th> <th rowspan="2">評価基準^{※3} (dB)</th> </tr> <tr> <th>地点番号</th> <th>地点名</th> <th>寄与分 (L₁₀)</th> <th>予測値^{※2} (L₁₀)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">St.1</td> <td rowspan="2">対象事業実施区域敷地境界 (YOU なかの保育園側)</td> <td>昼間</td> <td>29</td> <td>52</td> <td>52</td> <td>65 以下</td> </tr> <tr> <td>夜間</td> <td>27</td> <td>52</td> <td>52</td> <td>60 以下</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">St.2</td> <td rowspan="2">YOU なかの保育園付近</td> <td>昼間</td> <td>38</td> <td>27</td> <td>38</td> <td>65 以下 (現況非悪化)</td> </tr> <tr> <td>夜間</td> <td>27</td> <td>27</td> <td>30</td> <td>60 以下 (現況非悪化)</td> </tr> </tbody> </table> <p>※1 昼間：午前8時～午後7時、夜間：午後7時～翌日の午前8時 ※2 予測値は以下の合成式による。 $L_{10} = 10 \log_{10}(10^{L_{10,1}/10} + 10^{L_{10,2}/10})$ ここで、L₁₀：予測振動レベル (dB)、L_{10,1}：現況振動レベル (dB)、L_{10,2}：寄与分振動レベル (dB) ※3 対象事業実施区域周辺は、「振動規制法」に基づく特定施設の規制区域に指定されていないが、当該地域の用途を考慮し、特定施設の第2種区域（近隣商業地域、商業地域、準工業地域、工業地域）の規制基準を評価基準として設定する。</p> <p>●7-238 頁 表 7.4.31 施設の稼働に伴う振動の影響評価結果を同様に修正</p>	予測地点		時間区分 ^{※1}	現況振動 (L ₁₀) (dB)	予測結果 (dB)		評価基準 ^{※3} (dB)	地点番号	地点名	寄与分 (L ₁₀)	予測値 ^{※2} (L ₁₀)	St.1	対象事業実施区域敷地境界 (YOU なかの保育園側)	昼間	29	52	52	65 以下	夜間	27	52	52	60 以下	St.2	YOU なかの保育園付近	昼間	38	27	38	65 以下 (現況非悪化)	夜間	27	27	30	60 以下 (現況非悪化)
予測地点		時間区分 ^{※1}	現況振動 (L ₁₀) (dB)			予測結果 (dB)			評価基準 ^{※2} (dB)																																																															
地点番号	地点名			寄与分 (L ₁₀)	予測値 (L ₁₀)																																																																			
St.1	対象事業実施区域敷地境界 (YOU なかの保育園側)	昼間	29	52	52	65 以下																																																																		
		夜間	27	52	52	60 以下																																																																		
St.2	YOU なかの保育園付近	昼間	38	27	38	65 以下 (現況非悪化)																																																																		
		夜間	27	27	30	60 以下 (現況非悪化)																																																																		
予測地点		時間区分 ^{※1}	現況振動 (L ₁₀) (dB)	予測結果 (dB)		評価基準 ^{※3} (dB)																																																																		
地点番号	地点名			寄与分 (L ₁₀)	予測値 ^{※2} (L ₁₀)																																																																			
St.1	対象事業実施区域敷地境界 (YOU なかの保育園側)	昼間	29	52	52	65 以下																																																																		
		夜間	27	52	52	60 以下																																																																		
St.2	YOU なかの保育園付近	昼間	38	27	38	65 以下 (現況非悪化)																																																																		
		夜間	27	27	30	60 以下 (現況非悪化)																																																																		
7-270	<p>地下水については、周辺地下水の調査結果や対象事業実施区域内の土壌調査結果から、砒素が含まれるおそれがあるため、砒素が含まれることを前提に工事において環境保全措置を講じることにより、周辺環境への影響は回避・低減できると予測される。</p>	<p>地下水については、周辺地下水の調査結果や対象事業実施区域内の土壌調査結果から、砒素が含まれるおそれがあるため、砒素が含まれることを前提に、工事において砒素の性状を踏まえた適切な処理方法を採用したうえで、適宜排水水質のモニタリングを実施する等の環境保全措置を講じることにより、周辺環境への影響は回避・低減できると予測される。</p>																																																																						

表 12.1 準備書の記載事項の修正内容 (10/17)

評価書の頁	準備書	評価書 (下線部は追記または修正箇所 ※新規は下線無し)																												
7-270	<p>表 7.6.14 地下水に含まれる砒素に関する環境保全措置</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th data-bbox="371 304 405 411">環境要素</th> <th data-bbox="412 304 629 411">環境保全措置の内容</th> <th data-bbox="636 304 703 411">実施主体</th> <th data-bbox="710 304 904 411">措置の効果</th> <th data-bbox="911 304 1001 411">効果の不確実性の程度</th> <th data-bbox="1008 304 1097 411">環境の状況変化</th> <th data-bbox="1104 304 1171 411">措置に伴う影響</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="371 416 405 737">有害物質(砒素)</td> <td data-bbox="412 416 629 737">工事中において、砒素が含まれる可能性がある地下水を汲み上げる場合は、リチャージウェル等の敷地外への排水を抑制する工法や遮水性の高い山留壁の構築等による揚水量の低減を図る工法を採用することとし、排水を行う場合には薬剤処理により、水質汚濁防止法における一律排水基準以下とする。</td> <td data-bbox="636 416 703 737">事業者</td> <td data-bbox="710 416 904 737">掘削工法の工夫や適切な水処理により、地下水に含まれる有害物質(砒素)の流出が回避・低減される。</td> <td data-bbox="911 416 1001 737">小さい</td> <td data-bbox="1008 416 1097 737">影響は回避・低減される。</td> <td data-bbox="1104 416 1171 737">無し</td> </tr> </tbody> </table>	環境要素	環境保全措置の内容	実施主体	措置の効果	効果の不確実性の程度	環境の状況変化	措置に伴う影響	有害物質(砒素)	工事中において、砒素が含まれる可能性がある地下水を汲み上げる場合は、リチャージウェル等の敷地外への排水を抑制する工法や遮水性の高い山留壁の構築等による揚水量の低減を図る工法を採用することとし、排水を行う場合には薬剤処理により、水質汚濁防止法における一律排水基準以下とする。	事業者	掘削工法の工夫や適切な水処理により、地下水に含まれる有害物質(砒素)の流出が回避・低減される。	小さい	影響は回避・低減される。	無し	<p>表 7.6.14 地下水に含まれる砒素に関する環境保全措置</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th data-bbox="1245 304 1279 411">環境要素</th> <th data-bbox="1285 304 1503 411">環境保全措置の内容</th> <th data-bbox="1509 304 1576 411">実施主体</th> <th data-bbox="1583 304 1778 411">措置の効果</th> <th data-bbox="1785 304 1874 411">効果の不確実性の程度</th> <th data-bbox="1881 304 1971 411">環境の状況変化</th> <th data-bbox="1977 304 2045 411">措置に伴う影響</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="1245 416 1279 737">有害物質(砒素)</td> <td data-bbox="1285 416 1503 737"><u>遮水性の高い山留壁を構築する等の地下水の揚水量低減を図る工法を採用する。揚水した地下水の排水を行う場合には、<u>薬剤処理により水質汚濁防止法における一律排水基準以下とし、また、適宜排水水質のモニタリングを実施する。</u></u></td> <td data-bbox="1509 416 1576 737">事業者</td> <td data-bbox="1583 416 1778 737">掘削工法の工夫や適切な水処理により、地下水に含まれる有害物質(砒素)の流出が回避・低減される。</td> <td data-bbox="1785 416 1874 737">小さい</td> <td data-bbox="1881 416 1971 737">影響は回避・低減される。</td> <td data-bbox="1977 416 2045 737">無し</td> </tr> </tbody> </table>	環境要素	環境保全措置の内容	実施主体	措置の効果	効果の不確実性の程度	環境の状況変化	措置に伴う影響	有害物質(砒素)	<u>遮水性の高い山留壁を構築する等の地下水の揚水量低減を図る工法を採用する。揚水した地下水の排水を行う場合には、<u>薬剤処理により水質汚濁防止法における一律排水基準以下とし、また、適宜排水水質のモニタリングを実施する。</u></u>	事業者	掘削工法の工夫や適切な水処理により、地下水に含まれる有害物質(砒素)の流出が回避・低減される。	小さい	影響は回避・低減される。	無し
環境要素	環境保全措置の内容	実施主体	措置の効果	効果の不確実性の程度	環境の状況変化	措置に伴う影響																								
有害物質(砒素)	工事中において、砒素が含まれる可能性がある地下水を汲み上げる場合は、リチャージウェル等の敷地外への排水を抑制する工法や遮水性の高い山留壁の構築等による揚水量の低減を図る工法を採用することとし、排水を行う場合には薬剤処理により、水質汚濁防止法における一律排水基準以下とする。	事業者	掘削工法の工夫や適切な水処理により、地下水に含まれる有害物質(砒素)の流出が回避・低減される。	小さい	影響は回避・低減される。	無し																								
環境要素	環境保全措置の内容	実施主体	措置の効果	効果の不確実性の程度	環境の状況変化	措置に伴う影響																								
有害物質(砒素)	<u>遮水性の高い山留壁を構築する等の地下水の揚水量低減を図る工法を採用する。揚水した地下水の排水を行う場合には、<u>薬剤処理により水質汚濁防止法における一律排水基準以下とし、また、適宜排水水質のモニタリングを実施する。</u></u>	事業者	掘削工法の工夫や適切な水処理により、地下水に含まれる有害物質(砒素)の流出が回避・低減される。	小さい	影響は回避・低減される。	無し																								
7-279	<p>ア. 土壌調査の数量と調査位置</p> <p>対象事業実施区域を対象として行った地歴調査結果及び現地状況を踏まえ設定した土壌調査の数量及び調査位置を表7.8.1及び図7.8.1～図7.8.2に示す。</p>	<p>ア. 土壌調査の数量と調査位置</p> <p>対象事業実施区域を対象として行った地歴調査結果及び現地状況を踏まえ設定した土壌調査の数量及び調査位置を表7.8.1及び図7.8.1～図7.8.2に示す。</p> <p><u>なお、土壌調査は、土壌汚染対策法及び同法ガイドラインに基づき、対象事業実施区域の一部に旧焼却施設や埋立処分地が立地していた状況を踏まえ、重金属等の含有がある灰関連の設備や埋設廃棄物が確認された区域を「汚染のおそれが比較的多い」、旧焼却施設において緑地帯等であり、かつ、埋立処分地として利用していない区域を「汚染のおそれが少ない」、それ以外を「汚染のおそれが少ない」の3種類に区分し、対象物質や調査地点等を設定した。</u></p>																												
7-292	<p>(4) 予測方法</p> <p>予測手法は、施設の存在時の主要な眺望景観の改変の程度を視覚的に示すことが出来る手法とし、現況写真に新施設の完成予想図を合成したフォトモンタージュを作成し、眺望景観の変化の程度を把握するとともに、景観の環境保全措置等の事業計画を踏まえ、影響の程度を定性的に予測した。</p>	<p>(4) 予測方法</p> <p>予測手法は、施設の存在時の主要な眺望景観の改変の程度を視覚的に示すことが出来る手法とし、現況写真に新施設の完成予想図を合成したフォトモンタージュを作成し、眺望景観の変化の程度を把握するとともに、景観の環境保全措置等の事業計画を踏まえ、影響の程度を定性的に予測した。<u>なお、完成予想図は、図2.4.1に示す施設配置と図7.2.9に示す各階の形状を基に作成した。</u></p>																												

表 12.1 準備書の記載事項の修正内容 (11/17)

評価書の頁	準備書			評価書 (下線部は追記または修正箇所 ※新規は下線無し)		
7-293	表 7.9.3 新施設完成後の眺望景観の変化の概要			表 7.9.3 新施設完成後の眺望景観の変化の概要		
	地点 番号	対象地 (眺望点)	新施設完成後の眺望景観の変化の状況	地点 番号	対象地 (眺望点)	新施設完成後の眺望景観の変化の状況
	K1	亀田排水路 公園	新施設の南部が中景域*に視認され、景観の主体となりうる状況に大きな変化はない。新施設では工場棟の矩形の短辺側を視認することとなり、現行施設よりも幅が狭く、一方で高さが増して見えるものの、仰角の変化はごくわずかであり、変化の程度は小さいと予測される。	K1	亀田排水路 公園	新施設の南部が中景域*に視認され、景観の主体となりうる状況に大きな変化はない。新施設では工場棟の矩形の短辺側を視認することとなり、 <u>現施設</u> よりも幅が狭く、一方で高さが増して見えるものの、仰角の変化はごくわずかであり、変化の程度は小さいと予測される。 <u>また、施設外観は現時点では未定であるが、施設詳細設計時に、「新潟市景観計画における景観形成基準」に基づき、周囲と調和し違和感、圧迫感の少ない意匠・色彩を採用すること、外周部等への植栽により周辺との調和を図ることにより、景観への影響は低減されると予測される。</u>
	K2	山二ツ諏訪 神社	新施設の北部が高速道を挟んで中景域*に視認されるが、樹木等に遮られ、現行施設よりもさらに視認しにくくなっており、景観の主体とはなりにくい状況である。樹木等が伐採等改変を受けると視認され易くなると予想されるものの、住居屋根や高速道に遮られ景観の主体とはなりにくい状況に大きな変化はないと予測される。	K2	山二ツ諏訪 神社	新施設の北部が高速道を挟んで中景域*に視認されるが、樹木等に遮られ、 <u>現施設</u> よりもさらに視認しにくくなっており、景観の主体とはなりにくい状況である。樹木等が伐採等改変を受けると視認され易くなると予想されるものの、住居屋根や高速道に遮られ景観の主体とはなりにくい状況に大きな変化はないと予測される。
	K3	すごぼりの 桜並木	新施設の東部が中景域*に視認され、景観の主体となりうる状況に大きな変化はない。新施設では工場棟の矩形の長辺側を視認することとなり、現行施設よりも幅が広く、かつ高さもわずかに増して見えるものの、垂直視角、水平見込角ともに変化はごくわずかであり、変化の程度は小さいと予測される。	K3	すごぼりの 桜並木	新施設の東部が中景域*に視認され、景観の主体となりうる状況に大きな変化はない。新施設では工場棟の矩形の長辺側を視認することとなり、 <u>現施設</u> よりも幅が広く、かつ高さもわずかに増して見えるものの、垂直視角、水平見込角ともに変化はごくわずかであり、変化の程度は小さいと予測される。 <u>また、施設外観は現時点では未定であるが、施設詳細設計時に、「新潟市景観計画における景観形成基準」に基づき、周囲と調和し違和感、圧迫感の少ない意匠・色彩を採用することにより、景観への影響は低減されると予測される。</u>
	(次頁に続く)			(次頁に続く)		

表 12.1 準備書の記載事項の修正内容 (12/17)

評価書の頁	準備書	評価書 (下線部は追記または修正箇所 ※新規は下線無し)												
7-293	<p>(前頁から続く)</p> <table border="1" data-bbox="353 308 1182 715"> <tr> <td data-bbox="353 308 409 523">K4</td> <td data-bbox="414 308 577 523">南 6-79 号線 (追加地点)</td> <td data-bbox="582 308 1182 523">新施設の北部が近景域※に視認され、現行施設に比べ正面に視認されるため、景観の主体として施設の要素やディテールが目につきやすい状況である。新施設では工場棟の矩形の短辺側を視認することとなり、現行施設よりも幅が狭く、一方で高さがやや増して見えるものの、仰角の変化はごくわずかであり、変化の程度は小さいと予測される。</td> </tr> <tr> <td data-bbox="353 526 409 715">K5</td> <td data-bbox="414 526 577 715">亀田大月地区 (追加地点)</td> <td data-bbox="582 526 1182 715">新施設の東部が近景域※に視認され、景観の主体として施設の要素やディテールが目につきやすい状況に大きな変化はない。また、現行施設よりも手前に建造されるため、仰角がやや増すものの、住居や樹木に遮られ、視認される範囲は限られることから、変化の程度は小さいと予測される。</td> </tr> </table> <p>※近景域：視距離 500m 程度以内、中景域：視距離 500m～3km 程度、 遠景域：視距離 3km 以遠 (出典：「道路環境影響評価の技術手法」(平成 24 年版))</p>	K4	南 6-79 号線 (追加地点)	新施設の北部が近景域※に視認され、現行施設に比べ正面に視認されるため、景観の主体として施設の要素やディテールが目につきやすい状況である。新施設では工場棟の矩形の短辺側を視認することとなり、現行施設よりも幅が狭く、一方で高さがやや増して見えるものの、仰角の変化はごくわずかであり、変化の程度は小さいと予測される。	K5	亀田大月地区 (追加地点)	新施設の東部が近景域※に視認され、景観の主体として施設の要素やディテールが目につきやすい状況に大きな変化はない。また、現行施設よりも手前に建造されるため、仰角がやや増すものの、住居や樹木に遮られ、視認される範囲は限られることから、変化の程度は小さいと予測される。	<p>(前頁から続く)</p> <table border="1" data-bbox="1225 308 2054 930"> <tr> <td data-bbox="1225 308 1281 587">K4</td> <td data-bbox="1285 308 1449 587">南 6-79 号線 (追加地点)</td> <td data-bbox="1453 308 2054 587">新施設の北部が近景域※に視認され、<u>現施設に比べ正面に視認されるため、景観の主体として施設の要素やディテールが目につきやすい状況である。一方で現施設が視認された右手方向には広がりが増す。施設外観は現時点では未定であるが、施設詳細設計時に、「新潟市景観計画における景観形成基準」に基づき、周囲と調和し違和感、圧迫感の少ない意匠・色彩を採用すること、外周部等への植栽により周辺との調和を図ることにより、景観への影響は低減されると予測される。</u></td> </tr> <tr> <td data-bbox="1225 587 1281 930">K5</td> <td data-bbox="1285 587 1449 930">亀田大月地区 (追加地点)</td> <td data-bbox="1453 587 2054 930">新施設の東部が近景域※に視認され、景観の主体として施設の要素やディテールが目につきやすい状況に大きな変化はない。また、<u>現施設よりも手前に建造されるため、仰角がやや増すものの、住居や樹木に遮られ、視認される範囲は限られることから、変化の程度は小さいと予測される。また、施設外観は現時点では未定であるが、施設詳細設計時に、「新潟市景観計画における景観形成基準」に基づき、周囲と調和し違和感、圧迫感の少ない意匠・色彩を採用すること、外周部等への植栽により周辺との調和を図ることにより、景観への影響は低減されると予測される。</u></td> </tr> </table> <p>※近景域：視距離 500m 程度以内、中景域：視距離 500m～3km 程度、 遠景域：視距離 3km 以遠 (出典：「道路環境影響評価の技術手法」(平成 24 年版))</p>	K4	南 6-79 号線 (追加地点)	新施設の北部が近景域※に視認され、 <u>現施設に比べ正面に視認されるため、景観の主体として施設の要素やディテールが目につきやすい状況である。一方で現施設が視認された右手方向には広がりが増す。施設外観は現時点では未定であるが、施設詳細設計時に、「新潟市景観計画における景観形成基準」に基づき、周囲と調和し違和感、圧迫感の少ない意匠・色彩を採用すること、外周部等への植栽により周辺との調和を図ることにより、景観への影響は低減されると予測される。</u>	K5	亀田大月地区 (追加地点)	新施設の東部が近景域※に視認され、景観の主体として施設の要素やディテールが目につきやすい状況に大きな変化はない。また、 <u>現施設よりも手前に建造されるため、仰角がやや増すものの、住居や樹木に遮られ、視認される範囲は限られることから、変化の程度は小さいと予測される。また、施設外観は現時点では未定であるが、施設詳細設計時に、「新潟市景観計画における景観形成基準」に基づき、周囲と調和し違和感、圧迫感の少ない意匠・色彩を採用すること、外周部等への植栽により周辺との調和を図ることにより、景観への影響は低減されると予測される。</u>
K4	南 6-79 号線 (追加地点)	新施設の北部が近景域※に視認され、現行施設に比べ正面に視認されるため、景観の主体として施設の要素やディテールが目につきやすい状況である。新施設では工場棟の矩形の短辺側を視認することとなり、現行施設よりも幅が狭く、一方で高さがやや増して見えるものの、仰角の変化はごくわずかであり、変化の程度は小さいと予測される。												
K5	亀田大月地区 (追加地点)	新施設の東部が近景域※に視認され、景観の主体として施設の要素やディテールが目につきやすい状況に大きな変化はない。また、現行施設よりも手前に建造されるため、仰角がやや増すものの、住居や樹木に遮られ、視認される範囲は限られることから、変化の程度は小さいと予測される。												
K4	南 6-79 号線 (追加地点)	新施設の北部が近景域※に視認され、 <u>現施設に比べ正面に視認されるため、景観の主体として施設の要素やディテールが目につきやすい状況である。一方で現施設が視認された右手方向には広がりが増す。施設外観は現時点では未定であるが、施設詳細設計時に、「新潟市景観計画における景観形成基準」に基づき、周囲と調和し違和感、圧迫感の少ない意匠・色彩を採用すること、外周部等への植栽により周辺との調和を図ることにより、景観への影響は低減されると予測される。</u>												
K5	亀田大月地区 (追加地点)	新施設の東部が近景域※に視認され、景観の主体として施設の要素やディテールが目につきやすい状況に大きな変化はない。また、 <u>現施設よりも手前に建造されるため、仰角がやや増すものの、住居や樹木に遮られ、視認される範囲は限られることから、変化の程度は小さいと予測される。また、施設外観は現時点では未定であるが、施設詳細設計時に、「新潟市景観計画における景観形成基準」に基づき、周囲と調和し違和感、圧迫感の少ない意匠・色彩を採用すること、外周部等への植栽により周辺との調和を図ることにより、景観への影響は低減されると予測される。</u>												

表 12.1 準備書の記載事項の修正内容 (13/17)

評価書の頁	準備書	評価書 (下線部は追記または修正箇所 ※新規は下線無し)																																																																																																																						
7-323	<p>表 7.11.5 各施設の活動量推計値 (令和 11 年度)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">体制</th> <th rowspan="2">施設名</th> <th rowspan="2">燃やすごみの 年間処理量 (t/年)</th> <th colspan="3">燃料の使用</th> <th colspan="2">電気の使用等</th> </tr> <tr> <th>灯油 (L/年)</th> <th>重油 (L/年)</th> <th>コークス (t/年)</th> <th>購入電力 (kWh/年)</th> <th>外販電力 (kWh/年)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">4施設</td> <td>亀田清掃センター (現行施設)</td> <td>87,531</td> <td>69,200</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>683,000</td> <td>15,300,000</td> </tr> <tr> <td>新田清掃センター</td> <td>83,139</td> <td>206,000</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>623,000</td> <td>26,900,000</td> </tr> <tr> <td>鑑潟クリーンセンター</td> <td>14,378</td> <td>122,000</td> <td>0</td> <td>870</td> <td>3,300,000</td> <td>34,400</td> </tr> <tr> <td>豊栄環境センター</td> <td>11,356</td> <td>0</td> <td>58,000</td> <td>0</td> <td>1,980,000</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">2施設</td> <td>亀田清掃センター (新施設)</td> <td>107,704</td> <td>230,000</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>507,000</td> <td>47,200,000</td> </tr> <tr> <td>新田清掃センター</td> <td>88,700</td> <td>219,000</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>664,000</td> <td>28,700,000</td> </tr> </tbody> </table>	体制	施設名	燃やすごみの 年間処理量 (t/年)	燃料の使用			電気の使用等		灯油 (L/年)	重油 (L/年)	コークス (t/年)	購入電力 (kWh/年)	外販電力 (kWh/年)	4施設	亀田清掃センター (現行施設)	87,531	69,200	0	0	683,000	15,300,000	新田清掃センター	83,139	206,000	0	0	623,000	26,900,000	鑑潟クリーンセンター	14,378	122,000	0	870	3,300,000	34,400	豊栄環境センター	11,356	0	58,000	0	1,980,000	0	2施設	亀田清掃センター (新施設)	107,704	230,000	0	0	507,000	47,200,000	新田清掃センター	88,700	219,000	0	0	664,000	28,700,000	<p>表 7.11.5 各施設の活動量推計値 (令和 12 年度)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">体制</th> <th rowspan="2">施設名</th> <th rowspan="2">燃やすごみの 年間処理量 (t/年)</th> <th colspan="3">燃料の使用</th> <th colspan="2">電気の使用等</th> </tr> <tr> <th>灯油 (L/年)</th> <th>重油 (L/年)</th> <th>コークス (t/年)</th> <th>購入電力 (kWh/年)</th> <th>外販電力 (kWh/年)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">4施設</td> <td>亀田清掃センター (現行施設)</td> <td><u>86,430</u></td> <td><u>68,300</u></td> <td>0</td> <td>0</td> <td><u>675,000</u></td> <td><u>15,100,000</u></td> </tr> <tr> <td>新田清掃センター</td> <td><u>79,531</u></td> <td><u>197,000</u></td> <td>0</td> <td>0</td> <td><u>596,000</u></td> <td><u>25,800,000</u></td> </tr> <tr> <td>鑑潟クリーンセンター</td> <td><u>14,199</u></td> <td><u>120,000</u></td> <td>0</td> <td><u>860</u></td> <td><u>3,260,000</u></td> <td><u>34,000</u></td> </tr> <tr> <td>豊栄環境センター</td> <td><u>11,219</u></td> <td>0</td> <td><u>57,300</u></td> <td>0</td> <td><u>1,960,000</u></td> <td>0</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">2施設</td> <td>亀田清掃センター (新施設)</td> <td><u>102,679</u></td> <td><u>210,000</u></td> <td>0</td> <td>0</td> <td><u>464,000</u></td> <td><u>43,200,000</u></td> </tr> <tr> <td>新田清掃センター</td> <td>88,700</td> <td>219,000</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>664,000</td> <td>28,700,000</td> </tr> </tbody> </table>	体制	施設名	燃やすごみの 年間処理量 (t/年)	燃料の使用			電気の使用等		灯油 (L/年)	重油 (L/年)	コークス (t/年)	購入電力 (kWh/年)	外販電力 (kWh/年)	4施設	亀田清掃センター (現行施設)	<u>86,430</u>	<u>68,300</u>	0	0	<u>675,000</u>	<u>15,100,000</u>	新田清掃センター	<u>79,531</u>	<u>197,000</u>	0	0	<u>596,000</u>	<u>25,800,000</u>	鑑潟クリーンセンター	<u>14,199</u>	<u>120,000</u>	0	<u>860</u>	<u>3,260,000</u>	<u>34,000</u>	豊栄環境センター	<u>11,219</u>	0	<u>57,300</u>	0	<u>1,960,000</u>	0	2施設	亀田清掃センター (新施設)	<u>102,679</u>	<u>210,000</u>	0	0	<u>464,000</u>	<u>43,200,000</u>	新田清掃センター	88,700	219,000	0	0	664,000	28,700,000				
体制	施設名				燃やすごみの 年間処理量 (t/年)	燃料の使用			電気の使用等																																																																																																															
		灯油 (L/年)	重油 (L/年)	コークス (t/年)		購入電力 (kWh/年)	外販電力 (kWh/年)																																																																																																																	
4施設	亀田清掃センター (現行施設)	87,531	69,200	0	0	683,000	15,300,000																																																																																																																	
	新田清掃センター	83,139	206,000	0	0	623,000	26,900,000																																																																																																																	
	鑑潟クリーンセンター	14,378	122,000	0	870	3,300,000	34,400																																																																																																																	
	豊栄環境センター	11,356	0	58,000	0	1,980,000	0																																																																																																																	
2施設	亀田清掃センター (新施設)	107,704	230,000	0	0	507,000	47,200,000																																																																																																																	
	新田清掃センター	88,700	219,000	0	0	664,000	28,700,000																																																																																																																	
体制	施設名	燃やすごみの 年間処理量 (t/年)	燃料の使用			電気の使用等																																																																																																																		
			灯油 (L/年)	重油 (L/年)	コークス (t/年)	購入電力 (kWh/年)	外販電力 (kWh/年)																																																																																																																	
4施設	亀田清掃センター (現行施設)	<u>86,430</u>	<u>68,300</u>	0	0	<u>675,000</u>	<u>15,100,000</u>																																																																																																																	
	新田清掃センター	<u>79,531</u>	<u>197,000</u>	0	0	<u>596,000</u>	<u>25,800,000</u>																																																																																																																	
	鑑潟クリーンセンター	<u>14,199</u>	<u>120,000</u>	0	<u>860</u>	<u>3,260,000</u>	<u>34,000</u>																																																																																																																	
	豊栄環境センター	<u>11,219</u>	0	<u>57,300</u>	0	<u>1,960,000</u>	0																																																																																																																	
2施設	亀田清掃センター (新施設)	<u>102,679</u>	<u>210,000</u>	0	0	<u>464,000</u>	<u>43,200,000</u>																																																																																																																	
	新田清掃センター	88,700	219,000	0	0	664,000	28,700,000																																																																																																																	
7-324	<p>表 7.11.7 廃プラスチック及び合成繊維焼却量 (令和 11 年度)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>体制</th> <th>施設名 [燃焼方式]</th> <th>年間 焼却量 (t)</th> <th>水分 含有率 (%)</th> <th>繊維類 (%)</th> <th>プラスチッ クごみ※1 (%)</th> <th>合成繊維 比率※2 (%)</th> <th>廃プラスチ ック焼却量 (t)</th> <th>合成繊維 焼却量 (t)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">4施設</td> <td>亀田清掃センター (現行施設) [連続燃焼式焼却施設]</td> <td>87,531</td> <td>45.2</td> <td>15.0</td> <td>23.3</td> <td>53.2</td> <td>11,176</td> <td>3,828</td> </tr> <tr> <td>新田清掃センター [連続燃焼式焼却施設]</td> <td>83,139</td> <td>45.2</td> <td>15.0</td> <td>23.3</td> <td>53.2</td> <td>10,616</td> <td>3,636</td> </tr> <tr> <td>鑑潟クリーンセンター [連続燃焼式焼却施設]</td> <td>14,378</td> <td>45.2</td> <td>15.0</td> <td>23.3</td> <td>53.2</td> <td>1,836</td> <td>629</td> </tr> <tr> <td>豊栄環境センター [准連続燃焼式焼却施設]</td> <td>11,356</td> <td>45.2</td> <td>15.0</td> <td>23.3</td> <td>53.2</td> <td>1,450</td> <td>497</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">2施設</td> <td>亀田清掃センター (新施設) [連続燃焼式焼却施設]</td> <td>107,704</td> <td>45.2</td> <td>15.0</td> <td>23.3</td> <td>53.2</td> <td>13,752</td> <td>4,710</td> </tr> <tr> <td>新田清掃センター [連続燃焼式焼却施設]</td> <td>88,700</td> <td>45.2</td> <td>15.0</td> <td>23.3</td> <td>53.2</td> <td>11,326</td> <td>3,879</td> </tr> </tbody> </table>	体制	施設名 [燃焼方式]	年間 焼却量 (t)	水分 含有率 (%)	繊維類 (%)	プラスチッ クごみ※1 (%)	合成繊維 比率※2 (%)	廃プラスチ ック焼却量 (t)	合成繊維 焼却量 (t)	4施設	亀田清掃センター (現行施設) [連続燃焼式焼却施設]	87,531	45.2	15.0	23.3	53.2	11,176	3,828	新田清掃センター [連続燃焼式焼却施設]	83,139	45.2	15.0	23.3	53.2	10,616	3,636	鑑潟クリーンセンター [連続燃焼式焼却施設]	14,378	45.2	15.0	23.3	53.2	1,836	629	豊栄環境センター [准連続燃焼式焼却施設]	11,356	45.2	15.0	23.3	53.2	1,450	497	2施設	亀田清掃センター (新施設) [連続燃焼式焼却施設]	107,704	45.2	15.0	23.3	53.2	13,752	4,710	新田清掃センター [連続燃焼式焼却施設]	88,700	45.2	15.0	23.3	53.2	11,326	3,879	<p>表 7.11.7 廃プラスチック及び合成繊維焼却量 (令和 12 年度)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>体制</th> <th>施設名 [燃焼方式]</th> <th>年間 焼却量 (t)</th> <th>水分 含有率 (%)</th> <th>繊維類 (%)</th> <th>プラスチッ クごみ※1 (%)</th> <th>合成繊維 比率※2 (%)</th> <th>廃プラスチ ック焼却量 (t)</th> <th>合成繊維 焼却量 (t)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">4施設</td> <td>亀田清掃センター (現行施設) [連続燃焼式焼却施設]</td> <td><u>86,430</u></td> <td>45.2</td> <td>15.0</td> <td>23.3</td> <td>53.2</td> <td><u>11,036</u></td> <td><u>3,780</u></td> </tr> <tr> <td>新田清掃センター [連続燃焼式焼却施設]</td> <td><u>79,531</u></td> <td>45.2</td> <td>15.0</td> <td>23.3</td> <td>53.2</td> <td><u>10,155</u></td> <td><u>3,478</u></td> </tr> <tr> <td>鑑潟クリーンセンター [連続燃焼式焼却施設]</td> <td><u>14,199</u></td> <td>45.2</td> <td>15.0</td> <td>23.3</td> <td>53.2</td> <td><u>1,813</u></td> <td><u>621</u></td> </tr> <tr> <td>豊栄環境センター [准連続燃焼式焼却施設]</td> <td><u>11,219</u></td> <td>45.2</td> <td>15.0</td> <td>23.3</td> <td>53.2</td> <td><u>1,432</u></td> <td><u>491</u></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">2施設</td> <td>亀田清掃センター (新施設) [連続燃焼式焼却施設]</td> <td><u>102,679</u></td> <td>45.2</td> <td>15.0</td> <td>23.3</td> <td>53.2</td> <td><u>13,110</u></td> <td><u>4,490</u></td> </tr> <tr> <td>新田清掃センター [連続燃焼式焼却施設]</td> <td>88,700</td> <td>45.2</td> <td>15.0</td> <td>23.3</td> <td>53.2</td> <td>11,326</td> <td>3,879</td> </tr> </tbody> </table>	体制	施設名 [燃焼方式]	年間 焼却量 (t)	水分 含有率 (%)	繊維類 (%)	プラスチッ クごみ※1 (%)	合成繊維 比率※2 (%)	廃プラスチ ック焼却量 (t)	合成繊維 焼却量 (t)	4施設	亀田清掃センター (現行施設) [連続燃焼式焼却施設]	<u>86,430</u>	45.2	15.0	23.3	53.2	<u>11,036</u>	<u>3,780</u>	新田清掃センター [連続燃焼式焼却施設]	<u>79,531</u>	45.2	15.0	23.3	53.2	<u>10,155</u>	<u>3,478</u>	鑑潟クリーンセンター [連続燃焼式焼却施設]	<u>14,199</u>	45.2	15.0	23.3	53.2	<u>1,813</u>	<u>621</u>	豊栄環境センター [准連続燃焼式焼却施設]	<u>11,219</u>	45.2	15.0	23.3	53.2	<u>1,432</u>	<u>491</u>	2施設	亀田清掃センター (新施設) [連続燃焼式焼却施設]	<u>102,679</u>	45.2	15.0	23.3	53.2	<u>13,110</u>	<u>4,490</u>	新田清掃センター [連続燃焼式焼却施設]	88,700	45.2	15.0	23.3	53.2	11,326	3,879
体制	施設名 [燃焼方式]	年間 焼却量 (t)	水分 含有率 (%)	繊維類 (%)	プラスチッ クごみ※1 (%)	合成繊維 比率※2 (%)	廃プラスチ ック焼却量 (t)	合成繊維 焼却量 (t)																																																																																																																
4施設	亀田清掃センター (現行施設) [連続燃焼式焼却施設]	87,531	45.2	15.0	23.3	53.2	11,176	3,828																																																																																																																
	新田清掃センター [連続燃焼式焼却施設]	83,139	45.2	15.0	23.3	53.2	10,616	3,636																																																																																																																
	鑑潟クリーンセンター [連続燃焼式焼却施設]	14,378	45.2	15.0	23.3	53.2	1,836	629																																																																																																																
	豊栄環境センター [准連続燃焼式焼却施設]	11,356	45.2	15.0	23.3	53.2	1,450	497																																																																																																																
2施設	亀田清掃センター (新施設) [連続燃焼式焼却施設]	107,704	45.2	15.0	23.3	53.2	13,752	4,710																																																																																																																
	新田清掃センター [連続燃焼式焼却施設]	88,700	45.2	15.0	23.3	53.2	11,326	3,879																																																																																																																
体制	施設名 [燃焼方式]	年間 焼却量 (t)	水分 含有率 (%)	繊維類 (%)	プラスチッ クごみ※1 (%)	合成繊維 比率※2 (%)	廃プラスチ ック焼却量 (t)	合成繊維 焼却量 (t)																																																																																																																
4施設	亀田清掃センター (現行施設) [連続燃焼式焼却施設]	<u>86,430</u>	45.2	15.0	23.3	53.2	<u>11,036</u>	<u>3,780</u>																																																																																																																
	新田清掃センター [連続燃焼式焼却施設]	<u>79,531</u>	45.2	15.0	23.3	53.2	<u>10,155</u>	<u>3,478</u>																																																																																																																
	鑑潟クリーンセンター [連続燃焼式焼却施設]	<u>14,199</u>	45.2	15.0	23.3	53.2	<u>1,813</u>	<u>621</u>																																																																																																																
	豊栄環境センター [准連続燃焼式焼却施設]	<u>11,219</u>	45.2	15.0	23.3	53.2	<u>1,432</u>	<u>491</u>																																																																																																																
2施設	亀田清掃センター (新施設) [連続燃焼式焼却施設]	<u>102,679</u>	45.2	15.0	23.3	53.2	<u>13,110</u>	<u>4,490</u>																																																																																																																
	新田清掃センター [連続燃焼式焼却施設]	88,700	45.2	15.0	23.3	53.2	11,326	3,879																																																																																																																
	<p>※1 ごみ質分析の区分：ビニール・合成樹脂・ゴム・皮革類 ※2 繊維類中の合成繊維の比率として「温室効果ガス排出量算定・報告マニュアル (ver. 4.8)」(令和4年1月 環境省・経済産業省) に示された値を引用</p>	<p>※1 ごみ質分析の区分：ビニール・合成樹脂・ゴム・皮革類 ※2 繊維類中の合成繊維の比率として「温室効果ガス排出量算定・報告マニュアル (ver. 4.8)」(令和4年1月 環境省・経済産業省) に示された値を引用</p>																																																																																																																						

表 12.1 準備書の記載事項の修正内容 (14/17)

評価書の頁	準備書	評価書 (下線部は追記または修正箇所 ※新規は下線無し)																																																																																																																																																																																																																																																								
7-327	<p>表 7.11.12 一般廃棄物の焼却による温室効果ガス排出量</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">体制</th> <th rowspan="2">施設名</th> <th rowspan="2">温室効果ガスの種類</th> <th colspan="2">温室効果ガスの種類ごとの排出量</th> <th colspan="4">温室効果ガス総排出量 (tCO₂/年)</th> </tr> <tr> <th>単位</th> <th>排出量</th> <th>地球温暖化係数*</th> <th>二酸化炭素換算値</th> <th>施設別小計</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="12">4施設</td> <td rowspan="3">亀田清掃センター (現行施設)</td> <td>二酸化炭素</td> <td>tCO₂/年</td> <td>39,724</td> <td>1</td> <td>39,724</td> <td rowspan="3">41,205</td> <td rowspan="3">92,472</td> </tr> <tr> <td>メタン</td> <td>tCH₄/年</td> <td>0.0832</td> <td>25</td> <td>2,080</td> </tr> <tr> <td>一酸化二窒素</td> <td>tN₂O/年</td> <td>4,963</td> <td>298</td> <td>1,479</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">新田清掃センター</td> <td>二酸化炭素</td> <td>tCO₂/年</td> <td>37,732</td> <td>1</td> <td>37,732</td> <td rowspan="3">39,139</td> <td rowspan="3"></td> </tr> <tr> <td>メタン</td> <td>tCH₄/年</td> <td>0.0790</td> <td>25</td> <td>1,975</td> </tr> <tr> <td>一酸化二窒素</td> <td>tN₂O/年</td> <td>4,714</td> <td>298</td> <td>1,405</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">鑑潟クリーンセンター</td> <td>二酸化炭素</td> <td>tCO₂/年</td> <td>6,526</td> <td>1</td> <td>6,526</td> <td rowspan="3">6,769</td> <td rowspan="3"></td> </tr> <tr> <td>メタン</td> <td>tCH₄/年</td> <td>0.0137</td> <td>25</td> <td>0,343</td> </tr> <tr> <td>一酸化二窒素</td> <td>tN₂O/年</td> <td>0.815</td> <td>298</td> <td>242.9</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">豊栄環境センター</td> <td>二酸化炭素</td> <td>tCO₂/年</td> <td>5,155</td> <td>1</td> <td>5,155</td> <td rowspan="3">5,359</td> <td rowspan="3"></td> </tr> <tr> <td>メタン</td> <td>tCH₄/年</td> <td>0.8744</td> <td>25</td> <td>21,860</td> </tr> <tr> <td>一酸化二窒素</td> <td>tN₂O/年</td> <td>0.612</td> <td>298</td> <td>182.4</td> </tr> <tr> <td rowspan="6">2施設</td> <td rowspan="3">亀田清掃センター (新施設)</td> <td>二酸化炭素</td> <td>tCO₂/年</td> <td>48,879</td> <td>1</td> <td>48,879</td> <td rowspan="3">50,702</td> <td rowspan="6">92,459</td> </tr> <tr> <td>メタン</td> <td>tCH₄/年</td> <td>0.1023</td> <td>25</td> <td>2,558</td> </tr> <tr> <td>一酸化二窒素</td> <td>tN₂O/年</td> <td>6.107</td> <td>298</td> <td>1,820</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">新田清掃センター</td> <td>二酸化炭素</td> <td>tCO₂/年</td> <td>40,256</td> <td>1</td> <td>40,256</td> <td rowspan="3">41,757</td> </tr> <tr> <td>メタン</td> <td>tCH₄/年</td> <td>0.0843</td> <td>25</td> <td>2,108</td> </tr> <tr> <td>一酸化二窒素</td> <td>tN₂O/年</td> <td>5.029</td> <td>298</td> <td>1,499</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ 「温室効果ガス排出量算定・報告マニュアル (ver. 4.8)」 (令和4年1月 環境省・経済産業省)</p>	体制	施設名	温室効果ガスの種類	温室効果ガスの種類ごとの排出量		温室効果ガス総排出量 (tCO ₂ /年)				単位	排出量	地球温暖化係数*	二酸化炭素換算値	施設別小計	合計	4施設	亀田清掃センター (現行施設)	二酸化炭素	tCO ₂ /年	39,724	1	39,724	41,205	92,472	メタン	tCH ₄ /年	0.0832	25	2,080	一酸化二窒素	tN ₂ O/年	4,963	298	1,479	新田清掃センター	二酸化炭素	tCO ₂ /年	37,732	1	37,732	39,139		メタン	tCH ₄ /年	0.0790	25	1,975	一酸化二窒素	tN ₂ O/年	4,714	298	1,405	鑑潟クリーンセンター	二酸化炭素	tCO ₂ /年	6,526	1	6,526	6,769		メタン	tCH ₄ /年	0.0137	25	0,343	一酸化二窒素	tN ₂ O/年	0.815	298	242.9	豊栄環境センター	二酸化炭素	tCO ₂ /年	5,155	1	5,155	5,359		メタン	tCH ₄ /年	0.8744	25	21,860	一酸化二窒素	tN ₂ O/年	0.612	298	182.4	2施設	亀田清掃センター (新施設)	二酸化炭素	tCO ₂ /年	48,879	1	48,879	50,702	92,459	メタン	tCH ₄ /年	0.1023	25	2,558	一酸化二窒素	tN ₂ O/年	6.107	298	1,820	新田清掃センター	二酸化炭素	tCO ₂ /年	40,256	1	40,256	41,757	メタン	tCH ₄ /年	0.0843	25	2,108	一酸化二窒素	tN ₂ O/年	5.029	298	1,499	<p>表 7.11.12 一般廃棄物の焼却による温室効果ガス排出量</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">体制</th> <th rowspan="2">施設名</th> <th rowspan="2">温室効果ガスの種類</th> <th colspan="2">温室効果ガスの種類ごとの排出量</th> <th colspan="4">温室効果ガス総排出量 (tCO₂/年)</th> </tr> <tr> <th>単位</th> <th>排出量</th> <th>地球温暖化係数*</th> <th>二酸化炭素換算値</th> <th>施設別小計</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="12">4施設</td> <td rowspan="3">亀田清掃センター (現行施設)</td> <td>二酸化炭素</td> <td>tCO₂/年</td> <td><u>39,226</u></td> <td>1</td> <td><u>39,226</u></td> <td rowspan="3">41,205</td> <td rowspan="3">90,105</td> </tr> <tr> <td>メタン</td> <td>tCH₄/年</td> <td><u>0.0821</u></td> <td>25</td> <td><u>2,053</u></td> </tr> <tr> <td>一酸化二窒素</td> <td>tN₂O/年</td> <td><u>4,901</u></td> <td>298</td> <td><u>1,460</u></td> </tr> <tr> <td rowspan="3">新田清掃センター</td> <td>二酸化炭素</td> <td>tCO₂/年</td> <td><u>36,094</u></td> <td>1</td> <td><u>36,094</u></td> <td rowspan="3">37,440</td> <td rowspan="3"></td> </tr> <tr> <td>メタン</td> <td>tCH₄/年</td> <td><u>0.0756</u></td> <td>25</td> <td><u>1,890</u></td> </tr> <tr> <td>一酸化二窒素</td> <td>tN₂O/年</td> <td><u>4,509</u></td> <td>298</td> <td><u>1,344</u></td> </tr> <tr> <td rowspan="3">鑑潟クリーンセンター</td> <td>二酸化炭素</td> <td>tCO₂/年</td> <td><u>6,444</u></td> <td>1</td> <td><u>6,444</u></td> <td rowspan="3">6,684</td> <td rowspan="3"></td> </tr> <tr> <td>メタン</td> <td>tCH₄/年</td> <td><u>0.0135</u></td> <td>25</td> <td><u>0,338</u></td> </tr> <tr> <td>一酸化二窒素</td> <td>tN₂O/年</td> <td><u>0.805</u></td> <td>298</td> <td><u>239.9</u></td> </tr> <tr> <td rowspan="3">豊栄環境センター</td> <td>二酸化炭素</td> <td>tCO₂/年</td> <td><u>5,091</u></td> <td>1</td> <td><u>5,091</u></td> <td rowspan="3">5,293</td> <td rowspan="3"></td> </tr> <tr> <td>メタン</td> <td>tCH₄/年</td> <td><u>0.8639</u></td> <td>25</td> <td><u>21,598</u></td> </tr> <tr> <td>一酸化二窒素</td> <td>tN₂O/年</td> <td><u>0.605</u></td> <td>298</td> <td><u>180.3</u></td> </tr> <tr> <td rowspan="6">2施設</td> <td rowspan="3">亀田清掃センター (新施設)</td> <td>二酸化炭素</td> <td>tCO₂/年</td> <td><u>46,597</u></td> <td>1</td> <td><u>46,597</u></td> <td rowspan="3">48,334</td> <td rowspan="6">90,091</td> </tr> <tr> <td>メタン</td> <td>tCH₄/年</td> <td><u>0.0975</u></td> <td>25</td> <td><u>2,438</u></td> </tr> <tr> <td>一酸化二窒素</td> <td>tN₂O/年</td> <td><u>5.822</u></td> <td>298</td> <td><u>1,735</u></td> </tr> <tr> <td rowspan="3">新田清掃センター</td> <td>二酸化炭素</td> <td>tCO₂/年</td> <td>40,256</td> <td>1</td> <td>40,256</td> <td rowspan="3">41,757</td> </tr> <tr> <td>メタン</td> <td>tCH₄/年</td> <td>0.0843</td> <td>25</td> <td>2,108</td> </tr> <tr> <td>一酸化二窒素</td> <td>tN₂O/年</td> <td>5.029</td> <td>298</td> <td>1,499</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ 「温室効果ガス排出量算定・報告マニュアル (ver. 4.8)」 (令和4年1月 環境省・経済産業省)</p>	体制	施設名	温室効果ガスの種類	温室効果ガスの種類ごとの排出量		温室効果ガス総排出量 (tCO ₂ /年)				単位	排出量	地球温暖化係数*	二酸化炭素換算値	施設別小計	合計	4施設	亀田清掃センター (現行施設)	二酸化炭素	tCO ₂ /年	<u>39,226</u>	1	<u>39,226</u>	41,205	90,105	メタン	tCH ₄ /年	<u>0.0821</u>	25	<u>2,053</u>	一酸化二窒素	tN ₂ O/年	<u>4,901</u>	298	<u>1,460</u>	新田清掃センター	二酸化炭素	tCO ₂ /年	<u>36,094</u>	1	<u>36,094</u>	37,440		メタン	tCH ₄ /年	<u>0.0756</u>	25	<u>1,890</u>	一酸化二窒素	tN ₂ O/年	<u>4,509</u>	298	<u>1,344</u>	鑑潟クリーンセンター	二酸化炭素	tCO ₂ /年	<u>6,444</u>	1	<u>6,444</u>	6,684		メタン	tCH ₄ /年	<u>0.0135</u>	25	<u>0,338</u>	一酸化二窒素	tN ₂ O/年	<u>0.805</u>	298	<u>239.9</u>	豊栄環境センター	二酸化炭素	tCO ₂ /年	<u>5,091</u>	1	<u>5,091</u>	5,293		メタン	tCH ₄ /年	<u>0.8639</u>	25	<u>21,598</u>	一酸化二窒素	tN ₂ O/年	<u>0.605</u>	298	<u>180.3</u>	2施設	亀田清掃センター (新施設)	二酸化炭素	tCO ₂ /年	<u>46,597</u>	1	<u>46,597</u>	48,334	90,091	メタン	tCH ₄ /年	<u>0.0975</u>	25	<u>2,438</u>	一酸化二窒素	tN ₂ O/年	<u>5.822</u>	298	<u>1,735</u>	新田清掃センター	二酸化炭素	tCO ₂ /年	40,256	1	40,256	41,757	メタン	tCH ₄ /年	0.0843	25	2,108	一酸化二窒素	tN ₂ O/年	5.029	298	1,499
体制	施設名				温室効果ガスの種類	温室効果ガスの種類ごとの排出量		温室効果ガス総排出量 (tCO ₂ /年)																																																																																																																																																																																																																																																		
		単位	排出量	地球温暖化係数*		二酸化炭素換算値	施設別小計	合計																																																																																																																																																																																																																																																		
4施設	亀田清掃センター (現行施設)	二酸化炭素	tCO ₂ /年	39,724	1	39,724	41,205	92,472																																																																																																																																																																																																																																																		
		メタン	tCH ₄ /年	0.0832	25	2,080																																																																																																																																																																																																																																																				
		一酸化二窒素	tN ₂ O/年	4,963	298	1,479																																																																																																																																																																																																																																																				
	新田清掃センター	二酸化炭素	tCO ₂ /年	37,732	1	37,732	39,139																																																																																																																																																																																																																																																			
		メタン	tCH ₄ /年	0.0790	25	1,975																																																																																																																																																																																																																																																				
		一酸化二窒素	tN ₂ O/年	4,714	298	1,405																																																																																																																																																																																																																																																				
	鑑潟クリーンセンター	二酸化炭素	tCO ₂ /年	6,526	1	6,526	6,769																																																																																																																																																																																																																																																			
		メタン	tCH ₄ /年	0.0137	25	0,343																																																																																																																																																																																																																																																				
		一酸化二窒素	tN ₂ O/年	0.815	298	242.9																																																																																																																																																																																																																																																				
	豊栄環境センター	二酸化炭素	tCO ₂ /年	5,155	1	5,155	5,359																																																																																																																																																																																																																																																			
		メタン	tCH ₄ /年	0.8744	25	21,860																																																																																																																																																																																																																																																				
		一酸化二窒素	tN ₂ O/年	0.612	298	182.4																																																																																																																																																																																																																																																				
2施設	亀田清掃センター (新施設)	二酸化炭素	tCO ₂ /年	48,879	1	48,879	50,702	92,459																																																																																																																																																																																																																																																		
		メタン	tCH ₄ /年	0.1023	25	2,558																																																																																																																																																																																																																																																				
		一酸化二窒素	tN ₂ O/年	6.107	298	1,820																																																																																																																																																																																																																																																				
	新田清掃センター	二酸化炭素	tCO ₂ /年	40,256	1	40,256	41,757																																																																																																																																																																																																																																																			
		メタン	tCH ₄ /年	0.0843	25	2,108																																																																																																																																																																																																																																																				
		一酸化二窒素	tN ₂ O/年	5.029	298	1,499																																																																																																																																																																																																																																																				
体制	施設名	温室効果ガスの種類	温室効果ガスの種類ごとの排出量		温室効果ガス総排出量 (tCO ₂ /年)																																																																																																																																																																																																																																																					
			単位	排出量	地球温暖化係数*	二酸化炭素換算値	施設別小計	合計																																																																																																																																																																																																																																																		
4施設	亀田清掃センター (現行施設)	二酸化炭素	tCO ₂ /年	<u>39,226</u>	1	<u>39,226</u>	41,205	90,105																																																																																																																																																																																																																																																		
		メタン	tCH ₄ /年	<u>0.0821</u>	25	<u>2,053</u>																																																																																																																																																																																																																																																				
		一酸化二窒素	tN ₂ O/年	<u>4,901</u>	298	<u>1,460</u>																																																																																																																																																																																																																																																				
	新田清掃センター	二酸化炭素	tCO ₂ /年	<u>36,094</u>	1	<u>36,094</u>	37,440																																																																																																																																																																																																																																																			
		メタン	tCH ₄ /年	<u>0.0756</u>	25	<u>1,890</u>																																																																																																																																																																																																																																																				
		一酸化二窒素	tN ₂ O/年	<u>4,509</u>	298	<u>1,344</u>																																																																																																																																																																																																																																																				
	鑑潟クリーンセンター	二酸化炭素	tCO ₂ /年	<u>6,444</u>	1	<u>6,444</u>	6,684																																																																																																																																																																																																																																																			
		メタン	tCH ₄ /年	<u>0.0135</u>	25	<u>0,338</u>																																																																																																																																																																																																																																																				
		一酸化二窒素	tN ₂ O/年	<u>0.805</u>	298	<u>239.9</u>																																																																																																																																																																																																																																																				
	豊栄環境センター	二酸化炭素	tCO ₂ /年	<u>5,091</u>	1	<u>5,091</u>	5,293																																																																																																																																																																																																																																																			
		メタン	tCH ₄ /年	<u>0.8639</u>	25	<u>21,598</u>																																																																																																																																																																																																																																																				
		一酸化二窒素	tN ₂ O/年	<u>0.605</u>	298	<u>180.3</u>																																																																																																																																																																																																																																																				
2施設	亀田清掃センター (新施設)	二酸化炭素	tCO ₂ /年	<u>46,597</u>	1	<u>46,597</u>	48,334	90,091																																																																																																																																																																																																																																																		
		メタン	tCH ₄ /年	<u>0.0975</u>	25	<u>2,438</u>																																																																																																																																																																																																																																																				
		一酸化二窒素	tN ₂ O/年	<u>5.822</u>	298	<u>1,735</u>																																																																																																																																																																																																																																																				
	新田清掃センター	二酸化炭素	tCO ₂ /年	40,256	1	40,256	41,757																																																																																																																																																																																																																																																			
		メタン	tCH ₄ /年	0.0843	25	2,108																																																																																																																																																																																																																																																				
		一酸化二窒素	tN ₂ O/年	5.029	298	1,499																																																																																																																																																																																																																																																				
7-327	<p>表 7.11.13 燃料の使用による温室効果ガス排出量</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">体制</th> <th rowspan="2">施設名</th> <th rowspan="2">燃料の種類</th> <th colspan="2">燃料の種類ごとの活動量</th> <th colspan="4">温室効果ガス排出量 (tCO₂/年)</th> </tr> <tr> <th>単位</th> <th>使用量</th> <th>排出係数*</th> <th>排出量</th> <th>施設別小計</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="5">4施設</td> <td rowspan="2">亀田清掃センター (現行施設)</td> <td rowspan="2">灯油</td> <td rowspan="2">L/年</td> <td rowspan="2">69,200</td> <td rowspan="2">2.49</td> <td rowspan="2">172</td> <td rowspan="2">172</td> <td rowspan="5">3,904</td> </tr> <tr> <td>新田清掃センター</td> <td>L/年</td> <td>206,000</td> <td>2.49</td> <td>513</td> <td>513</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">鑑潟クリーンセンター</td> <td>灯油</td> <td>L/年</td> <td>122,000</td> <td>2.49</td> <td>304</td> <td rowspan="2">3,062</td> </tr> <tr> <td>コークス</td> <td>t/年</td> <td>870</td> <td>3.17</td> <td>2,758</td> </tr> <tr> <td>豊栄環境センター</td> <td>重油 (A重油)</td> <td>L/年</td> <td>58,000</td> <td>2.71</td> <td>157</td> <td>157</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">2施設</td> <td rowspan="2">亀田清掃センター (新施設)</td> <td rowspan="2">灯油</td> <td rowspan="2">L/年</td> <td rowspan="2">230,000</td> <td rowspan="2">2.49</td> <td rowspan="2">573</td> <td rowspan="2">573</td> <td rowspan="2">1,118</td> </tr> <tr> <td>新田清掃センター</td> <td>L/年</td> <td>219,000</td> <td>2.49</td> <td>545</td> <td>545</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ 「温室効果ガス排出量算定・報告マニュアル (ver. 4.8)」 (令和4年1月 環境省・経済産業省)</p>	体制	施設名	燃料の種類	燃料の種類ごとの活動量		温室効果ガス排出量 (tCO ₂ /年)				単位	使用量	排出係数*	排出量	施設別小計	合計	4施設	亀田清掃センター (現行施設)	灯油	L/年	69,200	2.49	172	172	3,904	新田清掃センター	L/年	206,000	2.49	513	513	鑑潟クリーンセンター	灯油	L/年	122,000	2.49	304	3,062	コークス	t/年	870	3.17	2,758	豊栄環境センター	重油 (A重油)	L/年	58,000	2.71	157	157	2施設	亀田清掃センター (新施設)	灯油	L/年	230,000	2.49	573	573	1,118	新田清掃センター	L/年	219,000	2.49	545	545	<p>表 7.11.13 燃料の使用による温室効果ガス排出量</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">体制</th> <th rowspan="2">施設名</th> <th rowspan="2">燃料の種類</th> <th colspan="2">燃料の種類ごとの活動量</th> <th colspan="4">温室効果ガス排出量 (tCO₂/年)</th> </tr> <tr> <th>単位</th> <th>使用量</th> <th>排出係数*</th> <th>排出量</th> <th>施設別小計</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="5">4施設</td> <td rowspan="2">亀田清掃センター (現行施設)</td> <td rowspan="2">灯油</td> <td rowspan="2">L/年</td> <td rowspan="2">68,300</td> <td rowspan="2">2.49</td> <td rowspan="2">170</td> <td rowspan="2">170</td> <td rowspan="5">3,841</td> </tr> <tr> <td>新田清掃センター</td> <td>L/年</td> <td><u>197,000</u></td> <td>2.49</td> <td><u>491</u></td> <td>491</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">鑑潟クリーンセンター</td> <td>灯油</td> <td>L/年</td> <td><u>120,000</u></td> <td>2.49</td> <td><u>299</u></td> <td rowspan="2">3,025</td> </tr> <tr> <td>コークス</td> <td>t/年</td> <td><u>860</u></td> <td>3.17</td> <td><u>2,726</u></td> </tr> <tr> <td>豊栄環境センター</td> <td>重油 (A重油)</td> <td>L/年</td> <td><u>57,300</u></td> <td>2.71</td> <td><u>155</u></td> <td>155</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">2施設</td> <td rowspan="2">亀田清掃センター (新施設)</td> <td rowspan="2">灯油</td> <td rowspan="2">L/年</td> <td rowspan="2">210,000</td> <td rowspan="2">2.49</td> <td rowspan="2">523</td> <td rowspan="2">523</td> <td rowspan="2">1,068</td> </tr> <tr> <td>新田清掃センター</td> <td>L/年</td> <td>219,000</td> <td>2.49</td> <td>545</td> <td>545</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ 「温室効果ガス排出量算定・報告マニュアル (ver. 4.8)」 (令和4年1月 環境省・経済産業省)</p>	体制	施設名	燃料の種類	燃料の種類ごとの活動量		温室効果ガス排出量 (tCO ₂ /年)				単位	使用量	排出係数*	排出量	施設別小計	合計	4施設	亀田清掃センター (現行施設)	灯油	L/年	68,300	2.49	170	170	3,841	新田清掃センター	L/年	<u>197,000</u>	2.49	<u>491</u>	491	鑑潟クリーンセンター	灯油	L/年	<u>120,000</u>	2.49	<u>299</u>	3,025	コークス	t/年	<u>860</u>	3.17	<u>2,726</u>	豊栄環境センター	重油 (A重油)	L/年	<u>57,300</u>	2.71	<u>155</u>	155	2施設	亀田清掃センター (新施設)	灯油	L/年	210,000	2.49	523	523	1,068	新田清掃センター	L/年	219,000	2.49	545	545																																																																																																																								
体制	施設名				燃料の種類	燃料の種類ごとの活動量		温室効果ガス排出量 (tCO ₂ /年)																																																																																																																																																																																																																																																		
		単位	使用量	排出係数*		排出量	施設別小計	合計																																																																																																																																																																																																																																																		
4施設	亀田清掃センター (現行施設)	灯油	L/年	69,200	2.49	172	172	3,904																																																																																																																																																																																																																																																		
									新田清掃センター	L/年	206,000	2.49	513	513																																																																																																																																																																																																																																												
	鑑潟クリーンセンター	灯油	L/年	122,000	2.49	304	3,062																																																																																																																																																																																																																																																			
		コークス	t/年	870	3.17	2,758																																																																																																																																																																																																																																																				
	豊栄環境センター	重油 (A重油)	L/年	58,000	2.71	157	157																																																																																																																																																																																																																																																			
2施設	亀田清掃センター (新施設)	灯油	L/年	230,000	2.49	573	573	1,118																																																																																																																																																																																																																																																		
									新田清掃センター	L/年	219,000	2.49	545	545																																																																																																																																																																																																																																												
体制	施設名	燃料の種類	燃料の種類ごとの活動量		温室効果ガス排出量 (tCO ₂ /年)																																																																																																																																																																																																																																																					
			単位	使用量	排出係数*	排出量	施設別小計	合計																																																																																																																																																																																																																																																		
4施設	亀田清掃センター (現行施設)	灯油	L/年	68,300	2.49	170	170	3,841																																																																																																																																																																																																																																																		
									新田清掃センター	L/年	<u>197,000</u>	2.49	<u>491</u>	491																																																																																																																																																																																																																																												
	鑑潟クリーンセンター	灯油	L/年	<u>120,000</u>	2.49	<u>299</u>	3,025																																																																																																																																																																																																																																																			
		コークス	t/年	<u>860</u>	3.17	<u>2,726</u>																																																																																																																																																																																																																																																				
	豊栄環境センター	重油 (A重油)	L/年	<u>57,300</u>	2.71	<u>155</u>	155																																																																																																																																																																																																																																																			
2施設	亀田清掃センター (新施設)	灯油	L/年	210,000	2.49	523	523	1,068																																																																																																																																																																																																																																																		
									新田清掃センター	L/年	219,000	2.49	545	545																																																																																																																																																																																																																																												

表 12.1 準備書の記載事項の修正内容 (15/17)

評価書の頁	準備書	評価書 (下線部は追記または修正箇所 ※新規は下線無し)																																																																																																																																																																																				
7-328	<p>表 7.11.14 購入電力量及び外販電力による温室効果ガス排出量及び削減量</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">体制</th> <th rowspan="2">施設名</th> <th rowspan="2">電気の 使用等</th> <th colspan="2">活動量</th> <th colspan="3">温室効果ガス排出量 (tCO₂/年)</th> </tr> <tr> <th>単位</th> <th>電力量</th> <th>排出係数*</th> <th>排出又は 削減量</th> <th>施設別 小計</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="6">4施設</td> <td rowspan="2">亀田清掃センター (現行施設)</td> <td>購入電力</td> <td>kWh/年</td> <td>683,000</td> <td>0.000457</td> <td>312</td> <td rowspan="2">△ 6,680</td> <td rowspan="6">△ 16,291</td> </tr> <tr> <td>外販電力</td> <td>kWh/年</td> <td>15,300,000</td> <td>0.000457</td> <td>△ 6,992</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">新田清掃センター</td> <td>購入電力</td> <td>kWh/年</td> <td>623,000</td> <td>0.000457</td> <td>285</td> <td rowspan="2">△ 12,008</td> </tr> <tr> <td>外販電力</td> <td>kWh/年</td> <td>26,900,000</td> <td>0.000457</td> <td>△ 12,293</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">鑑潟クリーン センター</td> <td>購入電力</td> <td>kWh/年</td> <td>3,300,000</td> <td>0.000457</td> <td>1,508</td> <td rowspan="2">1,492</td> </tr> <tr> <td>外販電力</td> <td>kWh/年</td> <td>34,400</td> <td>0.000457</td> <td>△ 16</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">豊栄環境センター</td> <td>購入電力</td> <td>kWh/年</td> <td>1,980,000</td> <td>0.000457</td> <td>905</td> <td rowspan="2">905</td> </tr> <tr> <td>外販電力</td> <td>kWh/年</td> <td>0</td> <td>0.000457</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">2施設</td> <td rowspan="2">亀田清掃センター (新施設)</td> <td>購入電力</td> <td>kWh/年</td> <td>507,000</td> <td>0.000457</td> <td>232</td> <td rowspan="2">△ 21,338</td> <td rowspan="4">△ 34,151</td> </tr> <tr> <td>外販電力</td> <td>kWh/年</td> <td>47,200,000</td> <td>0.000457</td> <td>△ 21,570</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">新田清掃センター</td> <td>購入電力</td> <td>kWh/年</td> <td>664,000</td> <td>0.000457</td> <td>303</td> <td rowspan="2">△ 12,813 (4施設との差: △ 17,860)</td> </tr> <tr> <td>外販電力</td> <td>kWh/年</td> <td>28,700,000</td> <td>0.000457</td> <td>△ 13,116</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ 「電気事業者別排出係数(特定排出者の温室効果ガス排出量算定用)」(令和4年1月 環境省・経済産業省)</p>	体制	施設名	電気の 使用等	活動量		温室効果ガス排出量 (tCO ₂ /年)			単位	電力量	排出係数*	排出又は 削減量	施設別 小計	合計	4施設	亀田清掃センター (現行施設)	購入電力	kWh/年	683,000	0.000457	312	△ 6,680	△ 16,291	外販電力	kWh/年	15,300,000	0.000457	△ 6,992	新田清掃センター	購入電力	kWh/年	623,000	0.000457	285	△ 12,008	外販電力	kWh/年	26,900,000	0.000457	△ 12,293	鑑潟クリーン センター	購入電力	kWh/年	3,300,000	0.000457	1,508	1,492	外販電力	kWh/年	34,400	0.000457	△ 16	豊栄環境センター	購入電力	kWh/年	1,980,000	0.000457	905	905	外販電力	kWh/年	0	0.000457	0	2施設	亀田清掃センター (新施設)	購入電力	kWh/年	507,000	0.000457	232	△ 21,338	△ 34,151	外販電力	kWh/年	47,200,000	0.000457	△ 21,570	新田清掃センター	購入電力	kWh/年	664,000	0.000457	303	△ 12,813 (4施設との差: △ 17,860)	外販電力	kWh/年	28,700,000	0.000457	△ 13,116	<p>表 7.11.14 購入電力量及び外販電力による温室効果ガス排出量及び削減量</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">体制</th> <th rowspan="2">施設名</th> <th rowspan="2">電気の 使用等</th> <th colspan="2">活動量</th> <th colspan="3">温室効果ガス排出量 (tCO₂/年)</th> </tr> <tr> <th>単位</th> <th>電力量</th> <th>排出係数*</th> <th>排出又は 削減量</th> <th>施設別 小計</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="6">4施設</td> <td rowspan="2">亀田清掃センター (現行施設)</td> <td>購入電力</td> <td>kWh/年</td> <td><u>675,000</u></td> <td>0.000457</td> <td><u>308</u></td> <td rowspan="2">△ 6,593</td> <td rowspan="6">△ 15,742</td> </tr> <tr> <td>外販電力</td> <td>kWh/年</td> <td><u>15,100,000</u></td> <td>0.000457</td> <td><u>△ 6,901</u></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">新田清掃センター</td> <td>購入電力</td> <td>kWh/年</td> <td><u>596,000</u></td> <td>0.000457</td> <td><u>272</u></td> <td rowspan="2">△ 11,519</td> </tr> <tr> <td>外販電力</td> <td>kWh/年</td> <td><u>25,800,000</u></td> <td>0.000457</td> <td><u>△ 11,791</u></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">鑑潟クリーン センター</td> <td>購入電力</td> <td>kWh/年</td> <td><u>3,260,000</u></td> <td>0.000457</td> <td><u>1,490</u></td> <td rowspan="2">1,474</td> </tr> <tr> <td>外販電力</td> <td>kWh/年</td> <td><u>34,000</u></td> <td>0.000457</td> <td><u>△ 16</u></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">豊栄環境センター</td> <td>購入電力</td> <td>kWh/年</td> <td><u>1,960,000</u></td> <td>0.000457</td> <td><u>896</u></td> <td rowspan="2">896</td> </tr> <tr> <td>外販電力</td> <td>kWh/年</td> <td>0</td> <td>0.000457</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">2施設</td> <td rowspan="2">亀田清掃センター (新施設)</td> <td>購入電力</td> <td>kWh/年</td> <td><u>464,000</u></td> <td>0.000457</td> <td><u>212</u></td> <td rowspan="2">△ 19,530</td> <td rowspan="4">△ 32,343</td> </tr> <tr> <td>外販電力</td> <td>kWh/年</td> <td><u>43,200,000</u></td> <td>0.000457</td> <td><u>△ 19,742</u></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">新田清掃センター</td> <td>購入電力</td> <td>kWh/年</td> <td>664,000</td> <td>0.000457</td> <td>303</td> <td rowspan="2">△ 12,813 (4施設との差: △ 16,601)</td> </tr> <tr> <td>外販電力</td> <td>kWh/年</td> <td>28,700,000</td> <td>0.000457</td> <td>△ 13,116</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ 「電気事業者別排出係数(特定排出者の温室効果ガス排出量算定用)」(令和4年1月 環境省・経済産業省)</p>	体制	施設名	電気の 使用等	活動量		温室効果ガス排出量 (tCO ₂ /年)			単位	電力量	排出係数*	排出又は 削減量	施設別 小計	合計	4施設	亀田清掃センター (現行施設)	購入電力	kWh/年	<u>675,000</u>	0.000457	<u>308</u>	△ 6,593	△ 15,742	外販電力	kWh/年	<u>15,100,000</u>	0.000457	<u>△ 6,901</u>	新田清掃センター	購入電力	kWh/年	<u>596,000</u>	0.000457	<u>272</u>	△ 11,519	外販電力	kWh/年	<u>25,800,000</u>	0.000457	<u>△ 11,791</u>	鑑潟クリーン センター	購入電力	kWh/年	<u>3,260,000</u>	0.000457	<u>1,490</u>	1,474	外販電力	kWh/年	<u>34,000</u>	0.000457	<u>△ 16</u>	豊栄環境センター	購入電力	kWh/年	<u>1,960,000</u>	0.000457	<u>896</u>	896	外販電力	kWh/年	0	0.000457	0	2施設	亀田清掃センター (新施設)	購入電力	kWh/年	<u>464,000</u>	0.000457	<u>212</u>	△ 19,530	△ 32,343	外販電力	kWh/年	<u>43,200,000</u>	0.000457	<u>△ 19,742</u>	新田清掃センター	購入電力	kWh/年	664,000	0.000457	303	△ 12,813 (4施設との差: △ 16,601)	外販電力	kWh/年	28,700,000	0.000457	△ 13,116
体制	施設名				電気の 使用等	活動量		温室効果ガス排出量 (tCO ₂ /年)																																																																																																																																																																														
		単位	電力量	排出係数*		排出又は 削減量	施設別 小計	合計																																																																																																																																																																														
4施設	亀田清掃センター (現行施設)	購入電力	kWh/年	683,000	0.000457	312	△ 6,680	△ 16,291																																																																																																																																																																														
		外販電力	kWh/年	15,300,000	0.000457	△ 6,992																																																																																																																																																																																
	新田清掃センター	購入電力	kWh/年	623,000	0.000457	285	△ 12,008																																																																																																																																																																															
		外販電力	kWh/年	26,900,000	0.000457	△ 12,293																																																																																																																																																																																
	鑑潟クリーン センター	購入電力	kWh/年	3,300,000	0.000457	1,508	1,492																																																																																																																																																																															
		外販電力	kWh/年	34,400	0.000457	△ 16																																																																																																																																																																																
豊栄環境センター	購入電力	kWh/年	1,980,000	0.000457	905	905																																																																																																																																																																																
	外販電力	kWh/年	0	0.000457	0																																																																																																																																																																																	
2施設	亀田清掃センター (新施設)	購入電力	kWh/年	507,000	0.000457	232	△ 21,338	△ 34,151																																																																																																																																																																														
		外販電力	kWh/年	47,200,000	0.000457	△ 21,570																																																																																																																																																																																
	新田清掃センター	購入電力	kWh/年	664,000	0.000457	303	△ 12,813 (4施設との差: △ 17,860)																																																																																																																																																																															
		外販電力	kWh/年	28,700,000	0.000457	△ 13,116																																																																																																																																																																																
体制	施設名	電気の 使用等	活動量		温室効果ガス排出量 (tCO ₂ /年)																																																																																																																																																																																	
			単位	電力量	排出係数*	排出又は 削減量	施設別 小計	合計																																																																																																																																																																														
4施設	亀田清掃センター (現行施設)	購入電力	kWh/年	<u>675,000</u>	0.000457	<u>308</u>	△ 6,593	△ 15,742																																																																																																																																																																														
		外販電力	kWh/年	<u>15,100,000</u>	0.000457	<u>△ 6,901</u>																																																																																																																																																																																
	新田清掃センター	購入電力	kWh/年	<u>596,000</u>	0.000457	<u>272</u>	△ 11,519																																																																																																																																																																															
		外販電力	kWh/年	<u>25,800,000</u>	0.000457	<u>△ 11,791</u>																																																																																																																																																																																
	鑑潟クリーン センター	購入電力	kWh/年	<u>3,260,000</u>	0.000457	<u>1,490</u>	1,474																																																																																																																																																																															
		外販電力	kWh/年	<u>34,000</u>	0.000457	<u>△ 16</u>																																																																																																																																																																																
豊栄環境センター	購入電力	kWh/年	<u>1,960,000</u>	0.000457	<u>896</u>	896																																																																																																																																																																																
	外販電力	kWh/年	0	0.000457	0																																																																																																																																																																																	
2施設	亀田清掃センター (新施設)	購入電力	kWh/年	<u>464,000</u>	0.000457	<u>212</u>	△ 19,530	△ 32,343																																																																																																																																																																														
		外販電力	kWh/年	<u>43,200,000</u>	0.000457	<u>△ 19,742</u>																																																																																																																																																																																
	新田清掃センター	購入電力	kWh/年	664,000	0.000457	303	△ 12,813 (4施設との差: △ 16,601)																																																																																																																																																																															
		外販電力	kWh/年	28,700,000	0.000457	△ 13,116																																																																																																																																																																																
7-329	<p>⑤ 温室効果ガス総排出量</p> <p>前項までの予測結果を整理し、4施設体制又は2施設体制における温室効果ガスの総排出量の予測結果を表 7.11.16 に示す。</p> <p>4施設体制を2施設体制とすることにより、温室効果ガスが△20,662 tCO₂/年削減されると予測する。</p> <p>表 7.11.16 温室効果ガス総排出量 (令和11年度)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">体制</th> <th rowspan="2">施設名</th> <th colspan="3">活動の区分ごとの 排出量 (tCO₂/年)</th> <th rowspan="2">削減量 (tCO₂/年) (外販電力(太陽光 発電を含む))</th> <th colspan="2">総排出量 (tCO₂/年)</th> </tr> <tr> <th>廃棄物の 焼却</th> <th>燃料の 使用</th> <th>電気の 使用</th> <th>施設別 小計</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">4施設</td> <td>亀田清掃センター (現行施設)</td> <td>41,205</td> <td>172</td> <td>312</td> <td>△ 6,992</td> <td>34,697</td> <td rowspan="4">80,085</td> </tr> <tr> <td>新田清掃センター</td> <td>39,139</td> <td>513</td> <td>285</td> <td>△ 12,293</td> <td>27,644</td> </tr> <tr> <td>鑑潟クリーンセンター</td> <td>6,769</td> <td>3,062</td> <td>1,508</td> <td>△ 16</td> <td>11,323</td> </tr> <tr> <td>豊栄環境センター</td> <td>5,359</td> <td>157</td> <td>905</td> <td>0</td> <td>6,421</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">2施設</td> <td>亀田清掃センター (新施設)</td> <td>50,702</td> <td>573</td> <td>232</td> <td>△ 21,573</td> <td>29,934</td> <td rowspan="2">59,423</td> </tr> <tr> <td>新田清掃センター</td> <td>41,757</td> <td>545</td> <td>303</td> <td>△ 13,116</td> <td>29,489 (4施設との差: △ 20,662)</td> </tr> </tbody> </table>	体制	施設名	活動の区分ごとの 排出量 (tCO ₂ /年)			削減量 (tCO ₂ /年) (外販電力(太陽光 発電を含む))	総排出量 (tCO ₂ /年)		廃棄物の 焼却	燃料の 使用	電気の 使用	施設別 小計	合計	4施設	亀田清掃センター (現行施設)	41,205	172	312	△ 6,992	34,697	80,085	新田清掃センター	39,139	513	285	△ 12,293	27,644	鑑潟クリーンセンター	6,769	3,062	1,508	△ 16	11,323	豊栄環境センター	5,359	157	905	0	6,421	2施設	亀田清掃センター (新施設)	50,702	573	232	△ 21,573	29,934	59,423	新田清掃センター	41,757	545	303	△ 13,116	29,489 (4施設との差: △ 20,662)	<p>⑤ 温室効果ガス総排出量</p> <p>前項までの予測結果を整理し、4施設体制または2施設体制における温室効果ガスの総排出量の予測結果を表 7.11.16 に示す。</p> <p>4施設体制を2施設体制とすることにより、温室効果ガスが△19,391 tCO₂/年削減されると予測する。</p> <p>表 7.11.16 温室効果ガス総排出量 (令和12年度)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">体制</th> <th rowspan="2">施設名</th> <th colspan="3">活動の区分ごとの 排出量 (tCO₂/年)</th> <th rowspan="2">削減量 (tCO₂/年) (外販電力(太陽光 発電を含む))</th> <th colspan="2">総排出量 (tCO₂/年)</th> </tr> <tr> <th>廃棄物の 焼却</th> <th>燃料の 使用</th> <th>電気の 使用</th> <th>施設別 小計</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">4施設</td> <td>亀田清掃センター (現行施設)</td> <td><u>40,688</u></td> <td><u>170</u></td> <td><u>308</u></td> <td><u>△ 6,901</u></td> <td><u>34,265</u></td> <td rowspan="4">78,204</td> </tr> <tr> <td>新田清掃センター</td> <td><u>37,440</u></td> <td><u>491</u></td> <td><u>272</u></td> <td><u>△ 11,791</u></td> <td><u>26,412</u></td> </tr> <tr> <td>鑑潟クリーンセンター</td> <td><u>6,684</u></td> <td><u>3,025</u></td> <td><u>1,490</u></td> <td>△ 16</td> <td><u>11,183</u></td> </tr> <tr> <td>豊栄環境センター</td> <td><u>5,293</u></td> <td><u>155</u></td> <td><u>896</u></td> <td>0</td> <td><u>6,344</u></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">2施設</td> <td>亀田清掃センター (新施設)</td> <td><u>48,334</u></td> <td><u>523</u></td> <td><u>212</u></td> <td><u>△ 19,745</u></td> <td><u>29,324</u></td> <td rowspan="2">58,813</td> </tr> <tr> <td>新田清掃センター</td> <td>41,757</td> <td>545</td> <td>303</td> <td>△ 13,116</td> <td>29,489 (4施設との差: △ 19,391)</td> </tr> </tbody> </table>	体制	施設名	活動の区分ごとの 排出量 (tCO ₂ /年)			削減量 (tCO ₂ /年) (外販電力(太陽光 発電を含む))	総排出量 (tCO ₂ /年)		廃棄物の 焼却	燃料の 使用	電気の 使用	施設別 小計	合計	4施設	亀田清掃センター (現行施設)	<u>40,688</u>	<u>170</u>	<u>308</u>	<u>△ 6,901</u>	<u>34,265</u>	78,204	新田清掃センター	<u>37,440</u>	<u>491</u>	<u>272</u>	<u>△ 11,791</u>	<u>26,412</u>	鑑潟クリーンセンター	<u>6,684</u>	<u>3,025</u>	<u>1,490</u>	△ 16	<u>11,183</u>	豊栄環境センター	<u>5,293</u>	<u>155</u>	<u>896</u>	0	<u>6,344</u>	2施設	亀田清掃センター (新施設)	<u>48,334</u>	<u>523</u>	<u>212</u>	<u>△ 19,745</u>	<u>29,324</u>	58,813	新田清掃センター	41,757	545	303	△ 13,116	29,489 (4施設との差: △ 19,391)																																																																										
体制	施設名			活動の区分ごとの 排出量 (tCO ₂ /年)				削減量 (tCO ₂ /年) (外販電力(太陽光 発電を含む))	総排出量 (tCO ₂ /年)																																																																																																																																																																													
		廃棄物の 焼却	燃料の 使用	電気の 使用	施設別 小計	合計																																																																																																																																																																																
4施設	亀田清掃センター (現行施設)	41,205	172	312	△ 6,992	34,697	80,085																																																																																																																																																																															
	新田清掃センター	39,139	513	285	△ 12,293	27,644																																																																																																																																																																																
	鑑潟クリーンセンター	6,769	3,062	1,508	△ 16	11,323																																																																																																																																																																																
	豊栄環境センター	5,359	157	905	0	6,421																																																																																																																																																																																
2施設	亀田清掃センター (新施設)	50,702	573	232	△ 21,573	29,934	59,423																																																																																																																																																																															
	新田清掃センター	41,757	545	303	△ 13,116	29,489 (4施設との差: △ 20,662)																																																																																																																																																																																
体制	施設名	活動の区分ごとの 排出量 (tCO ₂ /年)			削減量 (tCO ₂ /年) (外販電力(太陽光 発電を含む))	総排出量 (tCO ₂ /年)																																																																																																																																																																																
		廃棄物の 焼却	燃料の 使用	電気の 使用		施設別 小計	合計																																																																																																																																																																															
4施設	亀田清掃センター (現行施設)	<u>40,688</u>	<u>170</u>	<u>308</u>	<u>△ 6,901</u>	<u>34,265</u>	78,204																																																																																																																																																																															
	新田清掃センター	<u>37,440</u>	<u>491</u>	<u>272</u>	<u>△ 11,791</u>	<u>26,412</u>																																																																																																																																																																																
	鑑潟クリーンセンター	<u>6,684</u>	<u>3,025</u>	<u>1,490</u>	△ 16	<u>11,183</u>																																																																																																																																																																																
	豊栄環境センター	<u>5,293</u>	<u>155</u>	<u>896</u>	0	<u>6,344</u>																																																																																																																																																																																
2施設	亀田清掃センター (新施設)	<u>48,334</u>	<u>523</u>	<u>212</u>	<u>△ 19,745</u>	<u>29,324</u>	58,813																																																																																																																																																																															
	新田清掃センター	41,757	545	303	△ 13,116	29,489 (4施設との差: △ 19,391)																																																																																																																																																																																

表 12.1 準備書の記載事項の修正内容 (16/17)

評価書の頁	準備書	評価書 (下線部は追記または修正箇所 ※新規は下線無し)																																						
7-331	<p>(4) 施設の供用に伴い発生する温室効果ガスの影響 (施設の稼働、廃棄物運搬車の運行の計)</p> <p>施設の稼働、廃棄物運搬車両の運行を合わせた、本事業により、焼却施設の更新と市内の焼却施設を 4 施設から 2 施設に統合することによる温室効果ガス排出量の変化の予測結果は、表 7.11.19 に示すとおりである。</p> <p>統合により廃棄物の運搬距離が延びるため、廃棄物運搬車両の運行による温室効果ガスの排出量は増加するが、発電量の増加等により、施設の稼働に伴う排出量が大きく減少することから、合計で、20,411tCO₂/年の温室効果ガス排出量が削減されるものと予測する。</p> <p>表 7.11.19 事業の実施 (施設の統合) による温室効果ガスの変化の予測結果</p> <table border="1" data-bbox="347 678 1187 1061"> <thead> <tr> <th rowspan="2">体制</th> <th colspan="3">温室効果ガス排出量 (tCO₂/年)</th> </tr> <tr> <th>施設の稼働</th> <th>廃棄物運搬車両の運行</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>4 施設 (現行の体制) 〔 亀田清掃センター (現施設) 新田清掃センター 鑑潟クリーンセンター 豊栄環境センター 〕</td> <td>80,085</td> <td>1,992</td> <td>82,077</td> </tr> <tr> <td>2 施設 (本事業による体制) 〔 亀田清掃センター (新施設) 新田清掃センター 〕</td> <td>59,423</td> <td>2,243</td> <td>61,666</td> </tr> <tr> <td>本事業による変化</td> <td>△20,662</td> <td>+251</td> <td>△20,411</td> </tr> </tbody> </table>	体制	温室効果ガス排出量 (tCO ₂ /年)			施設の稼働	廃棄物運搬車両の運行	合計	4 施設 (現行の体制) 〔 亀田清掃センター (現施設) 新田清掃センター 鑑潟クリーンセンター 豊栄環境センター 〕	80,085	1,992	82,077	2 施設 (本事業による体制) 〔 亀田清掃センター (新施設) 新田清掃センター 〕	59,423	2,243	61,666	本事業による変化	△20,662	+251	△20,411	<p>(4) 施設の供用に伴い発生する温室効果ガスの影響 (施設の稼働、廃棄物運搬車の運行の計)</p> <p>施設の稼働、廃棄物運搬車両の運行を合わせた、本事業により、焼却施設の更新と市内の焼却施設を 4 施設から 2 施設に統合することによる温室効果ガス排出量の変化の予測結果は、表 7.11.19 に示すとおりである。</p> <p>統合により廃棄物の運搬距離が延びるため、廃棄物運搬車両の運行による温室効果ガスの排出量は <u>251 tCO₂/年</u>増加するが、発電量の増加等により、施設の稼働に伴う排出量が大きく減少することから、合計で、<u>19,140tCO₂/年</u>の温室効果ガス排出量が削減されるものと予測する。</p> <p>表 7.11.19 事業の実施 (施設の統合) による温室効果ガスの変化の予測結果</p> <table border="1" data-bbox="1209 678 2060 1061"> <thead> <tr> <th rowspan="2">体制</th> <th colspan="3">温室効果ガス排出量 (tCO₂/年)</th> </tr> <tr> <th>施設の稼働</th> <th>廃棄物運搬車両の運行</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>4 施設 (現行の体制) 〔 亀田清掃センター (現施設) 新田清掃センター 鑑潟クリーンセンター 豊栄環境センター 〕</td> <td><u>78,204</u></td> <td>1,992</td> <td><u>80,196</u></td> </tr> <tr> <td>2 施設 (本事業による体制) 〔 亀田清掃センター (新施設) 新田清掃センター 〕</td> <td><u>58,813</u></td> <td>2,243</td> <td><u>61,056</u></td> </tr> <tr> <td>本事業による変化</td> <td><u>△19,391</u></td> <td>+251</td> <td><u>△19,140</u></td> </tr> </tbody> </table>	体制	温室効果ガス排出量 (tCO ₂ /年)			施設の稼働	廃棄物運搬車両の運行	合計	4 施設 (現行の体制) 〔 亀田清掃センター (現施設) 新田清掃センター 鑑潟クリーンセンター 豊栄環境センター 〕	<u>78,204</u>	1,992	<u>80,196</u>	2 施設 (本事業による体制) 〔 亀田清掃センター (新施設) 新田清掃センター 〕	<u>58,813</u>	2,243	<u>61,056</u>	本事業による変化	<u>△19,391</u>	+251	<u>△19,140</u>
体制	温室効果ガス排出量 (tCO ₂ /年)																																							
	施設の稼働	廃棄物運搬車両の運行	合計																																					
4 施設 (現行の体制) 〔 亀田清掃センター (現施設) 新田清掃センター 鑑潟クリーンセンター 豊栄環境センター 〕	80,085	1,992	82,077																																					
2 施設 (本事業による体制) 〔 亀田清掃センター (新施設) 新田清掃センター 〕	59,423	2,243	61,666																																					
本事業による変化	△20,662	+251	△20,411																																					
体制	温室効果ガス排出量 (tCO ₂ /年)																																							
	施設の稼働	廃棄物運搬車両の運行	合計																																					
4 施設 (現行の体制) 〔 亀田清掃センター (現施設) 新田清掃センター 鑑潟クリーンセンター 豊栄環境センター 〕	<u>78,204</u>	1,992	<u>80,196</u>																																					
2 施設 (本事業による体制) 〔 亀田清掃センター (新施設) 新田清掃センター 〕	<u>58,813</u>	2,243	<u>61,056</u>																																					
本事業による変化	<u>△19,391</u>	+251	<u>△19,140</u>																																					
7-333	<p>2) 評価の結果</p> <p>焼却施設の更新と市内の焼却施設を 4 施設から 2 施設に統合することによる温室効果ガスの削減量の予測結果は 20,662tCO₂/年となっており、また、一般廃棄物処理基本計画に基づき、3R によるごみ減量を促進することにより、事業者の実行可能な範囲で温室効果ガスへの環境影響の低減が図られると考える。</p>	<p>2) 評価の結果</p> <p>焼却施設の更新と市内の焼却施設を 4 施設から 2 施設に統合することによる温室効果ガスの削減量の予測結果は <u>19,391tCO₂/年</u>となっており、また、一般廃棄物処理基本計画に基づき、3R によるごみ減量を促進することにより、事業者の実行可能な範囲で温室効果ガスへの環境影響の低減が図られると考える。<u>なお、さらなる環境影響の削減のため、太陽光発電設備など再生可能エネルギーの積極的な導入に努め、容量の増量について検討を行うものとする。</u></p>																																						

表 12.1 準備書の記載事項の修正内容 (17/17)

評価書の頁	準備書	評価書（下線部は追記または修正箇所 ※新規は下線無し）
7-334	2) 評価の結果 施設の統合により廃棄物の運搬距離が延びるため、廃棄物運搬車両の運行による温室効果ガスの排出量は増加するが、発電量の増加等により、施設の稼働に伴う排出量が大きく減少することから、合計で、20,411tCO ₂ /年の温室効果ガス排出量が削減されるという予測結果であった。	2) 評価の結果 施設の統合により廃棄物の運搬距離が延びるため、廃棄物運搬車両の運行による温室効果ガスの排出量は <u>251tCO₂/年</u> 増加するが、発電量の増加等により、施設の稼働に伴う排出量が大きく減少することから、合計で、 <u>19,140tCO₂/年</u> の温室効果ガス排出量が削減されるという予測結果であった。
7-365	イ. 土地又は工作物の存在及び供用に伴う影響 ア) ハクチョウ類の飛行コースに対する影響の程度 新施設は、現在、運動場として使用されている隣接地において供用されるが、現地調査において対象事業実施区域上空を飛行するハクチョウ類の集団数はごく少数に限られ、大多数は対象事業実施区域周辺に広がる水田上空を飛行経路としていた。対象事業実施区域上空を飛行する個体にあっても、現施設の煙突を避けるようにコースをとっていた。さらに、過去に現施設においてバードストライクの事例が確認されていないことから、新施設で壁面へのガラスの多用を避ける等の意匠面の配慮を行うことにより、新施設供用後に施設の壁や煙突に飛行個体が衝突するバードストライクの懸念は軽微となると予測される。	イ. 土地 <u>または</u> 工作物の存在及び供用に伴う影響 ア) ハクチョウ類の飛行コースに対する影響の程度 <u>対象事業実施区域は福島潟や鳥屋野潟等のハクチョウ類の飛来地の間に位置し、また、区域周辺には、採餌、休息ができる水田が立地していることもあり、現地調査においては、対象事業実施区域の上空やその周辺を飛行するハクチョウ類が確認された。</u> <u>本事業による影響については、対象事業実施区域上空を飛行する個体にあっても、現施設の煙突を避けるようにコースをとっていたほか、過去に現施設においてバードストライクの事例が確認されていないことから、新施設で壁面へのガラスの多用を避ける等の意匠面の配慮を行うことにより、新施設供用後に施設の壁や煙突に飛行個体が衝突するバードストライクの懸念は軽微となると予測される。</u>
8-1～	8章 環境保全のための措置	●7章までの修正を反映
10-1～	10章 対象事業に係る環境影響の総合評価	●7章までの修正を反映
11-1～	(新規)	11章 準備書についての意見及び見解
12-1～	(新規)	12章 準備書から評価書への主な修正点